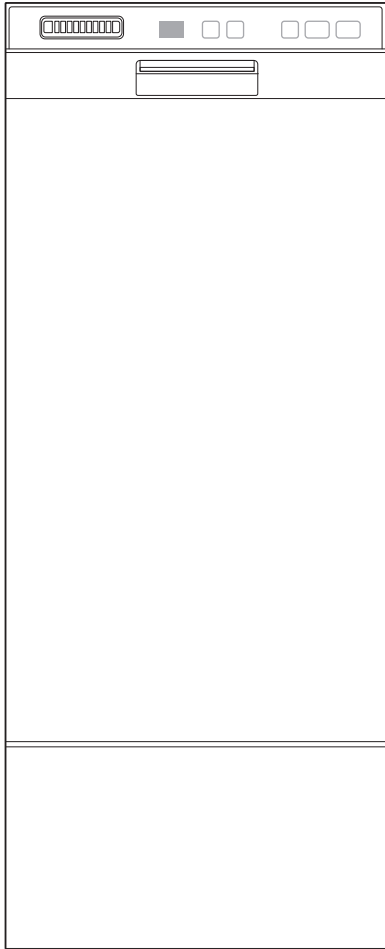


取扱説明書
食器洗い乾燥機

型番 IDW-BMF301



この商品は海外ではご使用になれません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

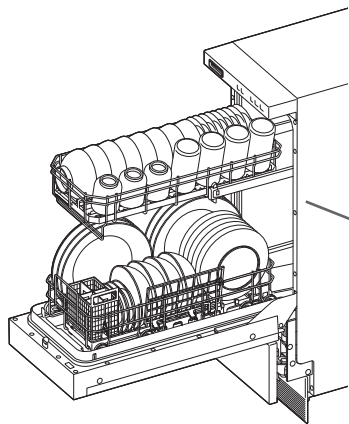
■お客様へ

出荷前の検査を行っておりますので、本体の内部に水が残っている場合があります。ご了承ください。
台所用洗剤は使用しないでください。水もれや故障の原因になります。

本機の4つの特長

幅298mmなのに大容量

幅298mm、庫内容量約56L
最大で44点の食器が入ります



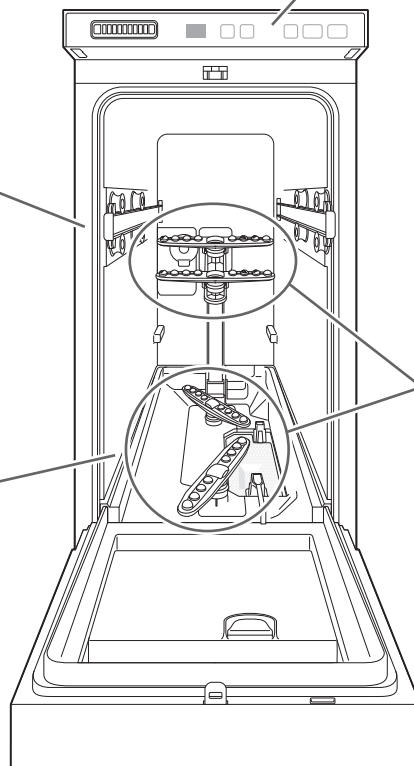
庫内ヒーターレス設計

庫内ヒーターがないため、お手入れがしやすく、残さいや小物が落ちて燃えることはありません

エコモード搭載

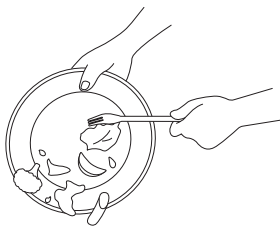
食器量に合わせて自動で運転時間、使用水量を削減します
(標準コースのみ)

上下二段4つのノズルで ムラのない高洗浄力

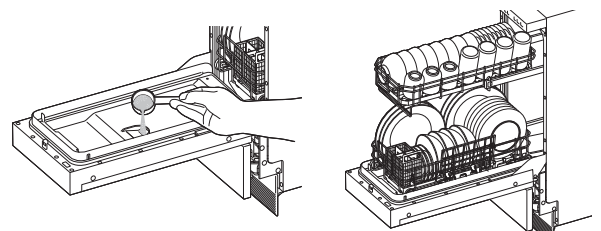


かんたんな使いかた

1 食器の残さいを捨てる



2 食洗機専用洗剤と食器を入れる



3 電源を入れ、コースを選択する

● 選択したコースのランプが点灯します。

標準 念入りお急ぎ
低温 乾燥 エコ



4 スタート/一時停止ボタンを押して、洗浄を開始する

● 選択したコースのランプが点滅します。

スタート
一時停止



ご使用の前に

本機の4つの特長.....	2
かんたんな使いかた.....	2
安全上の注意.....	4
使用上の注意.....	5
各部の名称.....	6
本体.....	6
操作パネル.....	7
付属品.....	7

取り扱いかた

使用する前に.....	8
洗えないもの.....	8
洗う前の準備.....	8
洗剤の入れかた.....	9
食器の入れかた.....	9
使いかた.....	10
洗う／乾燥させる.....	10
標準食器以外の食器セット例.....	14
乾燥時間の変更.....	16
予約のしかた.....	17

お手入れ

残さいフィルター（1日に1回程度）.....	18
ノズル（1か月に1回程度）.....	19
本体（1か月に1回程度）.....	20

こんなときは

故障かな？と思ったら.....	21
こんな表示が出たときは.....	25

アフターサービスとその他の内容

仕様.....	26
保証とアフターサービス.....	27
保証書.....	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

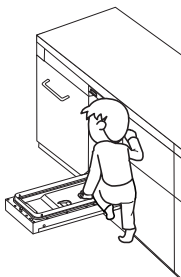
- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けが・水もれの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにお問い合わせください。



- 子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせ
ない
やけど・感電・けがの原因になります。
- 火気を近づけない
蚊取り線香、タバコ、ローソクなどを本
体に近づけないでください。
火災の原因になります。
- 運転中は、本体に衝撃を与えない
感電や漏電・ショートによる火災の原因に
なります。



- 幼児やペットが中に入らないようにする
使用後は必ずドアを閉めてください。
閉じ込めの原因になります。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたりしない
火災・事故の原因になります。



- 穴、すき間、開口部に指を入れたり、
ピンや針金などの金属物を入れない
火災・感電・やけどの原因になります。
- 高温時、食器や庫内を触らない。食器の
取り出しや残さいフィルターなどのお手
入れは、運転終了後30分以上経過してか
ら行ってください。
やけどの原因になります。



- 次のような場合は使用を中止し、必ず止
水栓か水道の元栓を閉め、専用回路のブ
レーカーを切る
 - ・電源を入れても運転しないことがある。
 - ・運転中、異常な音がする。
 - ・本体が変形したり、非常に熱い。
発煙・発火・感電の原因になります。→使用を中止し、お買い上げの販売店または
アイリスコール（裏表紙）へお問い合わせ
ください。



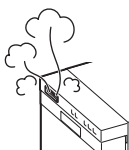
注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の
損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 操作パネルに磁気のあるものを近づけない
誤作動の原因になります。

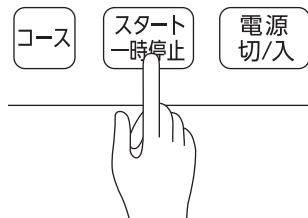
- 排気口から出る湯気に触れない
やけどの原因になります。



- 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。
業務など家庭用以外に使用すると、
火災などの原因になります。



- 運転中にドアを開けるときは、スタート/
一時停止ボタンを押して運転が停止した
ことを確認し、ゆっくりドアを開ける
また、高温の庫内・かご・湯気・食器な
どに十分注意して開ける
やけどの原因になります。



- ドアを開けたとき、ドアの上に重いものを載せない
落下、破損による、けが・故障の原因になります。
- 開いたドアや本体を強く押さない
転倒・落下によるけがの原因になります。
- 子どもをドアに座らせない
- 下部カバーの下に足を入れたりものを置いたりしない
けが、破損の原因になります。
- 食器かごを強く引き出したり、挿入したりしない
- 食器かごをドアに載せたままドアを閉めない
破損の原因になります。

- バケツなどで水を庫内に入れない
- 排水管の高圧洗浄をするときは、排水管の水を本機に逆流させない
排水管の水が本機へ逆流すると、破損や水もれの原因になります。
→本機の排水ホースに加わる圧力は、0.1 MPa以下にしてください。

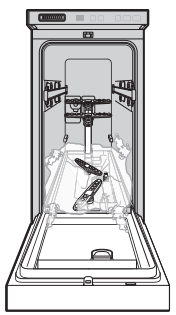
- 庫内のふちに傷や異物の付着がないか確認する
水もれの原因になります。
- ドアを開閉するときは、指を挟まないように注意する
けがの原因になります。

- 食器がはみ出た状態でドアを閉めない
ドアが変形し、熱湯や水が飛び出して、やけどの原因になります。
- 高温時、食器や庫内を触らない
やけどの原因になります。
→食器の取り出しや残さいフィルターなどのお手入れは、運転終了後30分以上経過してから行ってください。
- 排気口付近には近づかない
湯気・温風によるやけどの原因になります。
- 強化ガラス製のものを入れない
粉々になって飛び散り、けがの原因になります。

- 給湯器と接続している場合、他の水栓からもお湯が出ることがあるため注意する
やけどの原因になります。
- 給湯器の設定温度は必ず60℃以下にする
故障の原因になります。

使用上の注意

- 食洗機専用洗剤を使用する
- 台所用洗剤や重曹を使用しない
台所用洗剤が付いた食器は洗い流してから入れてください。また、重曹を使うと故障の原因になります。
- 食器の汚れを事前に落とす際にも、台所用洗剤を使用しない
台所用洗剤などを使用すると泡が大量に発生し、水もれや故障の原因になります。



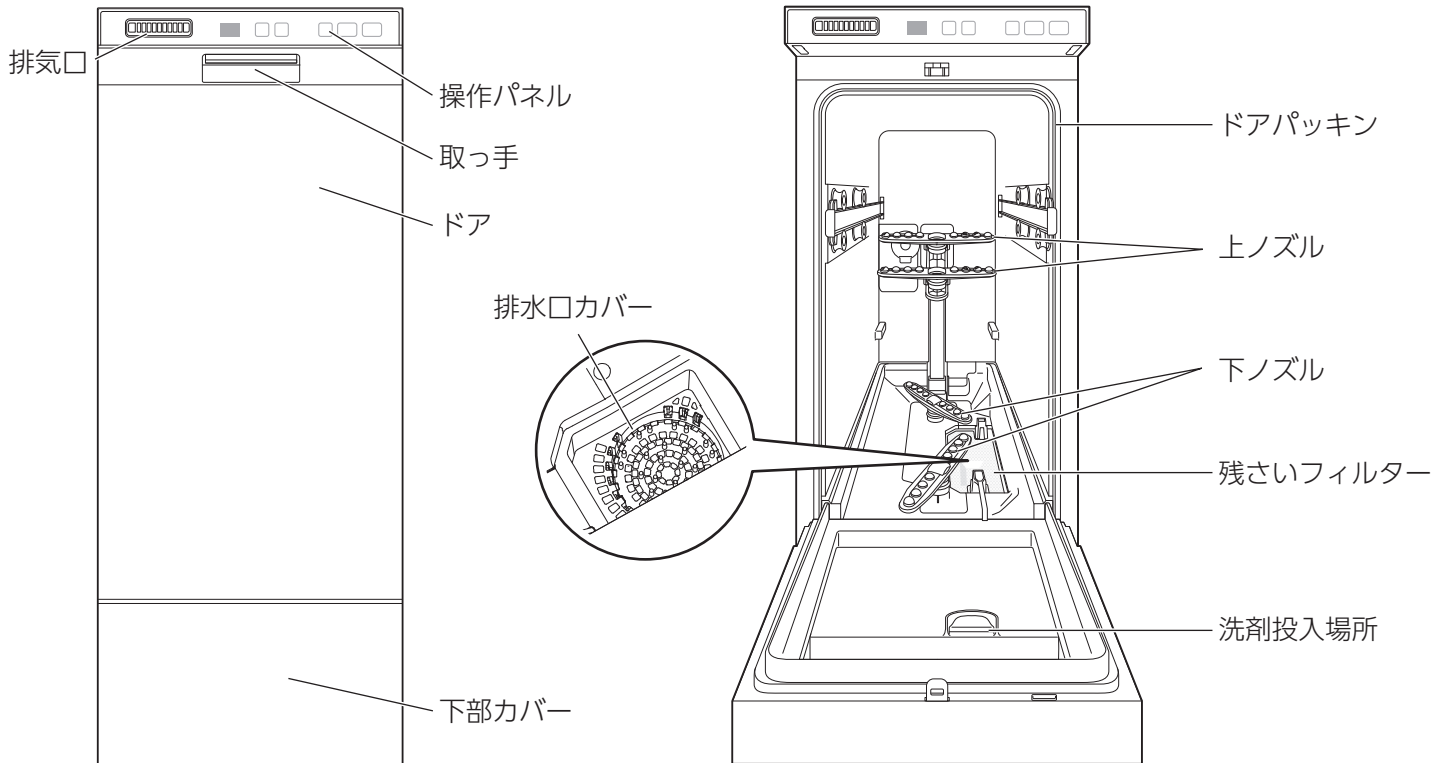
- 残さいが多いときは取り除く
においや排水不良の原因になります。
- 使用していないときはドアを閉める
設置場所によっては、手が当たったり、つまづく原因になります。
- 隣接キャビネット内に調味料や食品を置かない
排熱により変質する原因になります。
- テレビやラジオなどの家電製品を近くで使わない
映像の乱れや雑音の原因になります。
- 排気口をふきんなどでふさがない
故障や結露の原因になります。
- ふきん・タオルなど、食器や調理器具以外のものは入れない
発火発煙の原因になります。

製品の故障を防ぐために

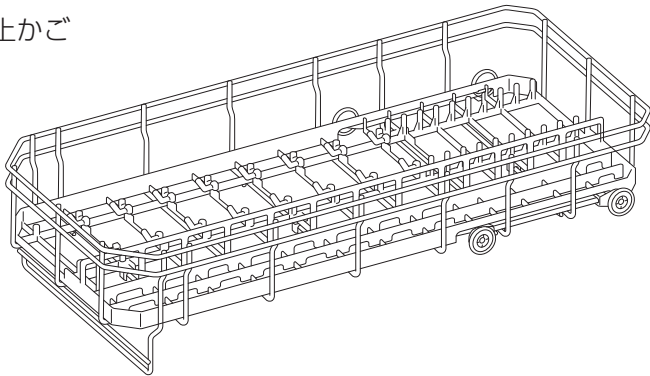
- 寒冷地の別荘など凍結のおそれがある場所に設置しない。
凍結したまま放置すると給水弁や配管などの故障の原因になります。

各部の名称

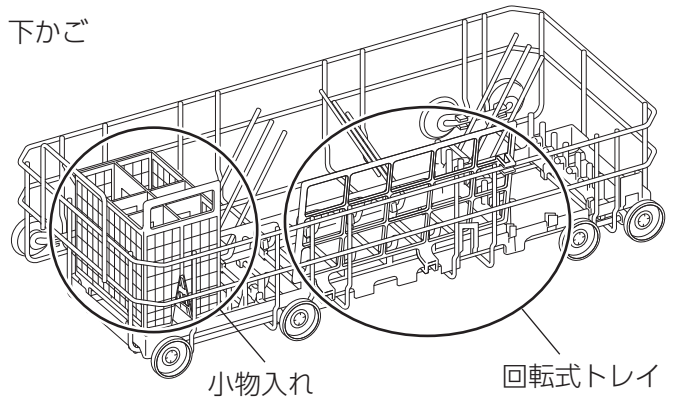
本体



上かご

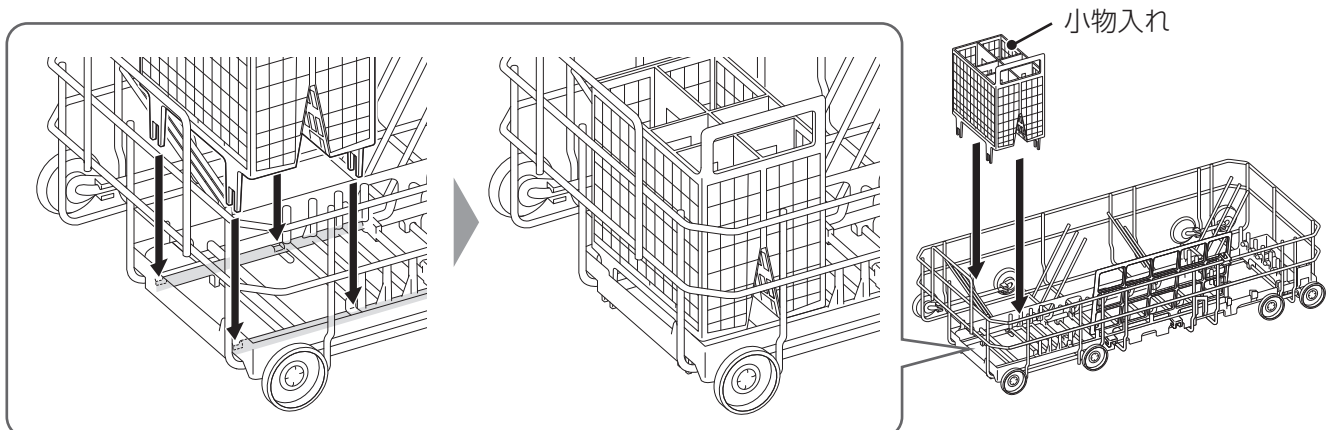


下かご



■ 小物入れが外れた場合の取り付けかた

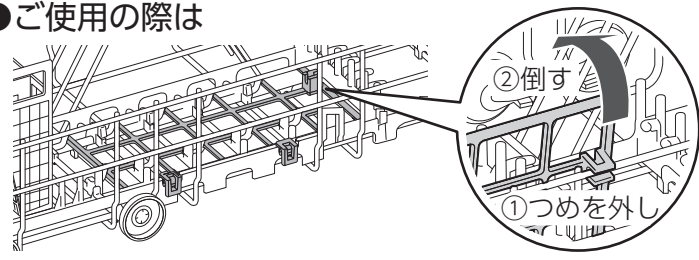
- 小物入れの突起をかごの凹部にはめ込み、取り付けます。
ご使用前にきちんと小物入れがかごに取り付けてあるか確認してください。



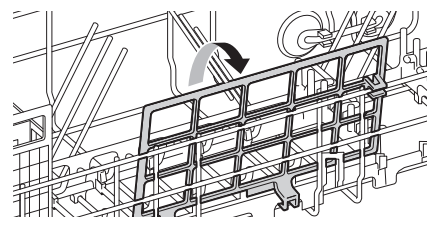
■ 回転式トレイの使いかた

・トレイを使用することで背の高いコップなどを安定して置くことができます。

●ご使用の際は



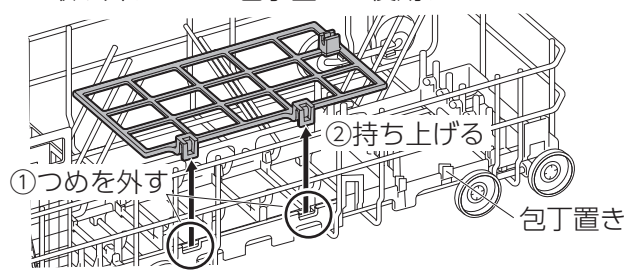
・使用しないときは、収納することができます。



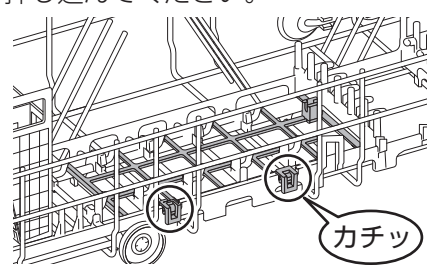
・回転式トレイを使用すると茶わんなどが立てて置きにくくなります。

●回転式トレイの取り外しかた

・取り外すことで包丁置きを使用することができます。



・取り付けの際は、カチッと音がするまで押し込んでください。



・取り外したトレイは破損したりなくさないようご注意ください。

操作パネル

予約ボタン・ランプ

ボタン：各コースの選択中に押すと、予約時間を設定することができます。

ランプ：予約時間を選択している間は点滅し、予約を設定しているときは点灯します。

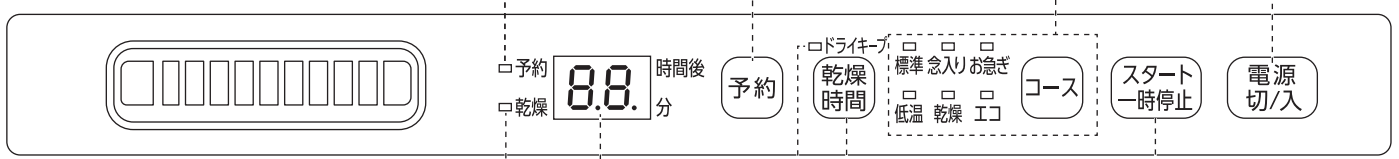
コースボタン・ランプ

ボタン：押すと(標準)(念入り)(お急ぎ)(低温)(乾燥)の各コースを選択できます。

ランプ：選択しているコースが点灯します。(エコ)は食洗機にセットした食器量が少ない場合、自動で緑色に点灯します。(P11)

電源 切/入ボタン

本体の電源を入れる、切るときに押します。



乾燥ランプ

乾燥時間を選択している間は点滅し、乾燥を設定しているときは点灯します。

表示部

乾燥・予約の設定時間を表示します。

乾燥時間(乾燥コース以外)：40分/60分/90分/2時間(2H)

乾燥時間(乾燥コース)：60分/90分/2時間(2H)/3時間(3H)

予約時間：1時間/2時間/3時間/4時間/5時間/6時間

ドライキープランプ

ドライキープが設定されると点灯します。

スタート/一時停止ボタン

運転を開始する、一時停止するときに押します。

「乾燥時間」ボタン

各コースの選択中に押すと乾燥時間を設定することができます。

長押しするとドライキープの入切ができます。(P16)

ドライキープがONになっていると運転終了後4時間の間、定期的に製品内部のファンを回転させ庫内に湿気がたまらないようにします。

付属品

食洗機専用洗剤 (試供用)

使用する前に

洗えないもの



- 強化ガラス製のもの
強化ガラス製の食器などは、洗浄中に粉々になって破片が飛び散り、けがの原因になります。
- 飛ばされやすい軽いもの
プラスチックのスプーンやふた、発泡スチロール容器、ふきん、スポンジ、ほ乳瓶の吸い口などの軽いものは、水圧で飛ばされて変形や破損の原因になります。

熱に弱いもの

- ・耐熱90℃未満のプラスチック製品（耐熱表示のないものも含む）
耐熱温度60℃以上 90℃未満のものは低温コースで洗ってください。

割れやすいもの

- ・傷の付いたガラス食器
- ・ひびの入った食器
- ・木製の柄の付いたなべ、包丁

変色しやすいもの

- ・銀製、洋銀製食器など
- ・アルミ製、銅製のなべや食器
- ・木（竹、とう）製食器
- ・漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器、上絵付けの食器
- ・クリスタルグラス

その他

- ・鉄製のフライパンなどさびるおそれがあるもの
- ・フッ素加工のフライパンなどで表面に傷があるもの
- ・びんやとっくり
- ・食洗機専用洗剤に洗えないものとして記載があるもの

- 上記に記載のない食器については、販売店や製造メーカーにお問い合わせください。

洗う前の準備



- トマト（トマトケチャップ、ミートソースなど）やカレーなどの色素の多い汚れは、庫内やかご・小物入れに色素が付着することがありますので、あらかじめ水洗いをしてください。
※色素が付着した場合は、食洗機専用洗剤を多めに（通常の1.5倍～2倍程度）入れて、繰り返し使用すると色素の付着が徐々に軽減されます。
- 汚れが落ちない場合があります。
 - ・プラスチック製品に付いた、トマト（トマトケチャップ、ミートソースなど）やカレーなどの色素の多い汚れ
 - ・茶しぶなどのこびり付いた汚れ
 - ・口紅などによる汚れ

1

食べ残しや故障の原因になるものをあらかじめ取り除く

- ・魚の骨、つまようじ、輪ゴムなどのかたいもの
- ・再付着するようなごまなどの細かい残さい
- ・においが取れにくい魚の皮など
- ・油のかたまりなどのひどい汚れ

2

きれいに落ちないものをスポンジなどでこすり落とす

- ・なべの焦げ付き
- ・食器の焦げ付き、こびり付き

- 食器の汚れを事前に落とす際にも、台所用洗剤を使用しないでください。

3

庫内に小物入れ・ノズル・残さいフィルターが確実に設置されていることを確認する

洗剤の入れかた

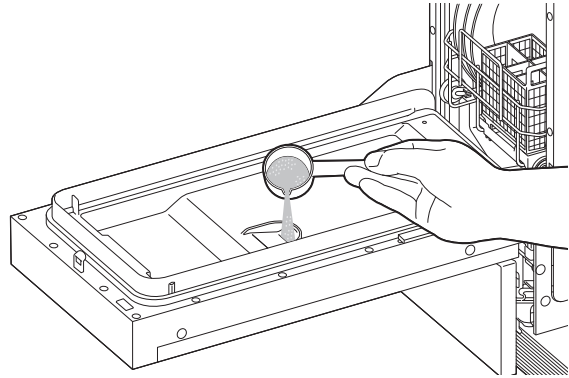
- 食洗機専用洗剤をご使用ください。
ご使用前に食洗機専用洗剤に記載された、安全上と使用上の注意もご確認ください。
- 台所用洗剤や重曹を使用しないでください。

粉末と液体の洗剤は、図の洗剤投入場所に入れてください。

- ・ 洗剤の標準量：約8g

タブレットタイプの洗剤は残さいフィルターの上に置いてください。

- ・ タブレット洗剤の標準量：1 個

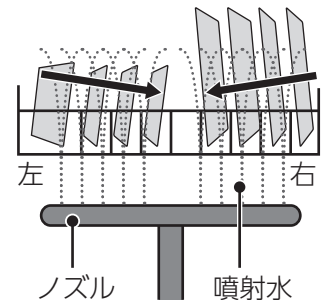


食器の入れかた

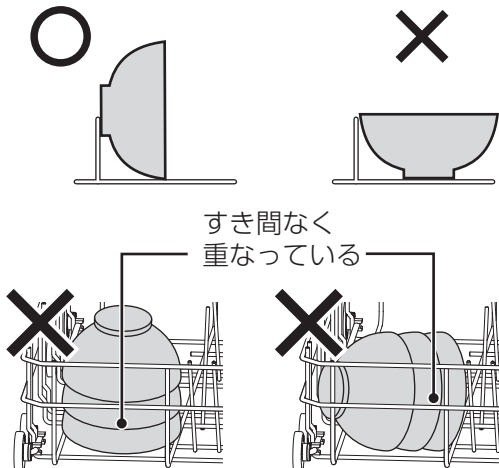
■ 食器の並べかたのご注意

- ・ 食器は汚れた面を内側に向け、ノズルの噴射水が届きやすい角度で置いてください。

汚れた面を内側に入れる

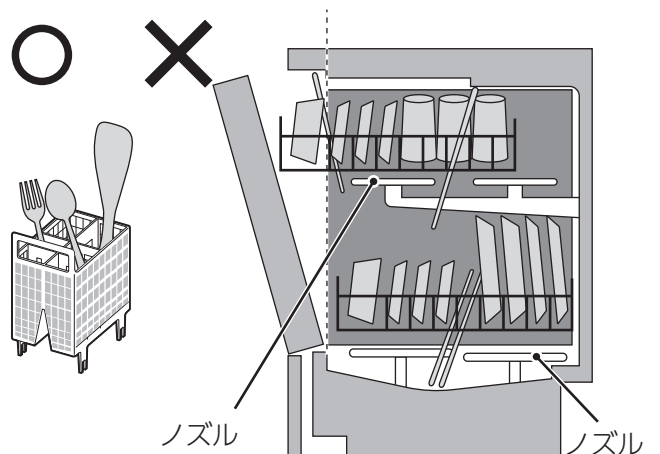


- ・ 食器は汚れた面を上に向けないでください。
- ・ 食器がすき間なく重なっていると、噴射水が届かないため洗浄できません。
- ・ きちんと噴射水が当たるようにすき間を空けてください。



すき間なく重なっている

- ・ 食器は倒れたり、落下したりしないように置いてください。
スプーンや木べらなどの細かいもの、小さいものは、小物入れに入れてください。
かごから食器などが落下するとノズルの回転が止まってしまう、洗浄できません。



使いかた

洗う／乾燥させる

使用用途や食器の種類、汚れ具合などによって5つの洗浄コースからお選びいただけます。

各コースとも「洗浄」「すすぎ」「乾燥」を行います。

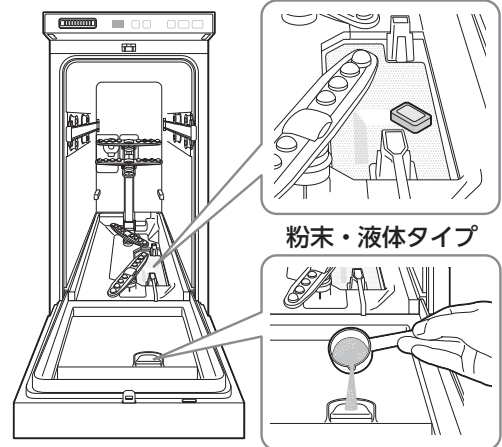
※ お急ぎコースは設定しないと乾燥を行いません。

※ 乾燥コースは乾燥のみを行います。

1 ドアを開けて食洗機専用洗剤を入れる

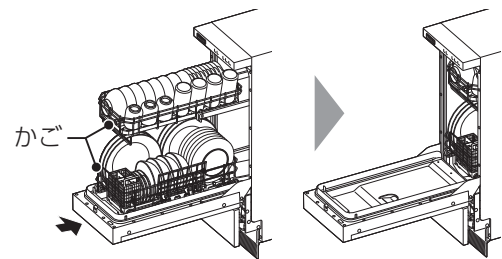
- ・タブレットタイプやジェルタイプは残さいフィルターの上に置いてください。他の場所に入れると洗剤が残る原因になります。
- ・粉末タイプや液体タイプの洗剤は扉の洗剤投入口に入れてください。

タブレット・ジェルタイプ

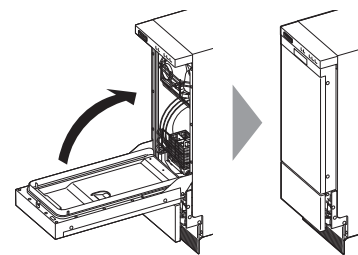


2 食器をかごにセットし、かごを奥までゆっくり押し込む

- ・上かごは少し持ち上げながら動かすとスムーズに出し入れすることができます。



3 必ずかごを押し込んだ状態で、ドアを確実に閉める

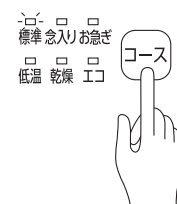


4 電源 切/入ボタンを押して、電源を入れる



5 コースボタンを押して、洗浄コースを選ぶ

- 選択した各コースのランプが点灯します。
- ・ 洗浄コース選択時に、「乾燥時間」ボタンを長押しすると、ドライキープの入切ができます。(P16)



● 洗浄コースの実際の運転時間は、給水される水の温度などによって変わります。

● 食洗機運転中にコースを切り替えたい場合は一度電源を切ってから、再度コースを選んでください。

コース一覧

コース	こんなとき	時間の目安 (洗浄・すすぎ・送風乾燥) (約)		ドライキープ
		20℃給水 50Hz/60Hz	60℃給湯 50Hz/60Hz	
標準	食後すぐに洗うときや通常のご使用時 ※ 食洗機にセットした食器量が少ない場合は自動でエコモードに入ります。	124分/120分 (エコモード) 110分/105分	109分/104分 (エコモード) 105分/100分	あり
念入り	食後から時間が経過したものや、汚れがひどいものを洗うとき、調理器具などを洗うとき	144分/139分		あり
お急ぎ	汚れが軽いもの、つけおきや水洗い後のものを洗うとき 他のコースと比べて運転時間が短いため、水滴が残ったり油汚れのあるものは汚れが完全に落ち切らなかったりする場合があります。	52分/49分	52分/47分	なし
低温	プラスチック製の食器を洗うとき、耐熱温度60℃以上90℃未満のものを洗うとき プラスチック製の食器は、料理の色素で色が付いてしまう場合がありますので食後すぐに洗ってください。	118分/114分	114分/109分	あり
乾燥	乾燥のみ運転させたいとき	60分、90分、2時間、3時間		あり

6 スタート/一時停止ボタンを押して、洗浄を開始する

- 選択したコースのランプが点滅します。
- ドライキープが設定されている場合、ドライキープランプは点灯します。
ドライキープが始まるとコースランプが消灯し、ドライキープランプが点滅します。



7 運転終了後、食器を取り出す

- 運転が終了すると、すべてのランプが消灯します。
かごをゆっくり引き出し、手前から食器を1つずつ取り出してください。
- 高温時、食器や庫内を触らないでください。
食器の取り出しや残さいフィルターなどのお手入れは、運転終了後30分以上経過してから行ってください。
- 食器が乾いていてもドアや庫内などに水滴が残りますが、故障ではありません。
水滴が気になる場合は、ふきんなどで拭き取ってください。
- ドライキープを設定している場合は、自動でドライキープに移行します。
- 次回運転時は最後に設定していたコースが点灯します。

■ 一時停止する

運転中にスタート/一時停止ボタンを押す

一時停止中に再びスタート/一時停止ボタンを押すと、運転を再開します。

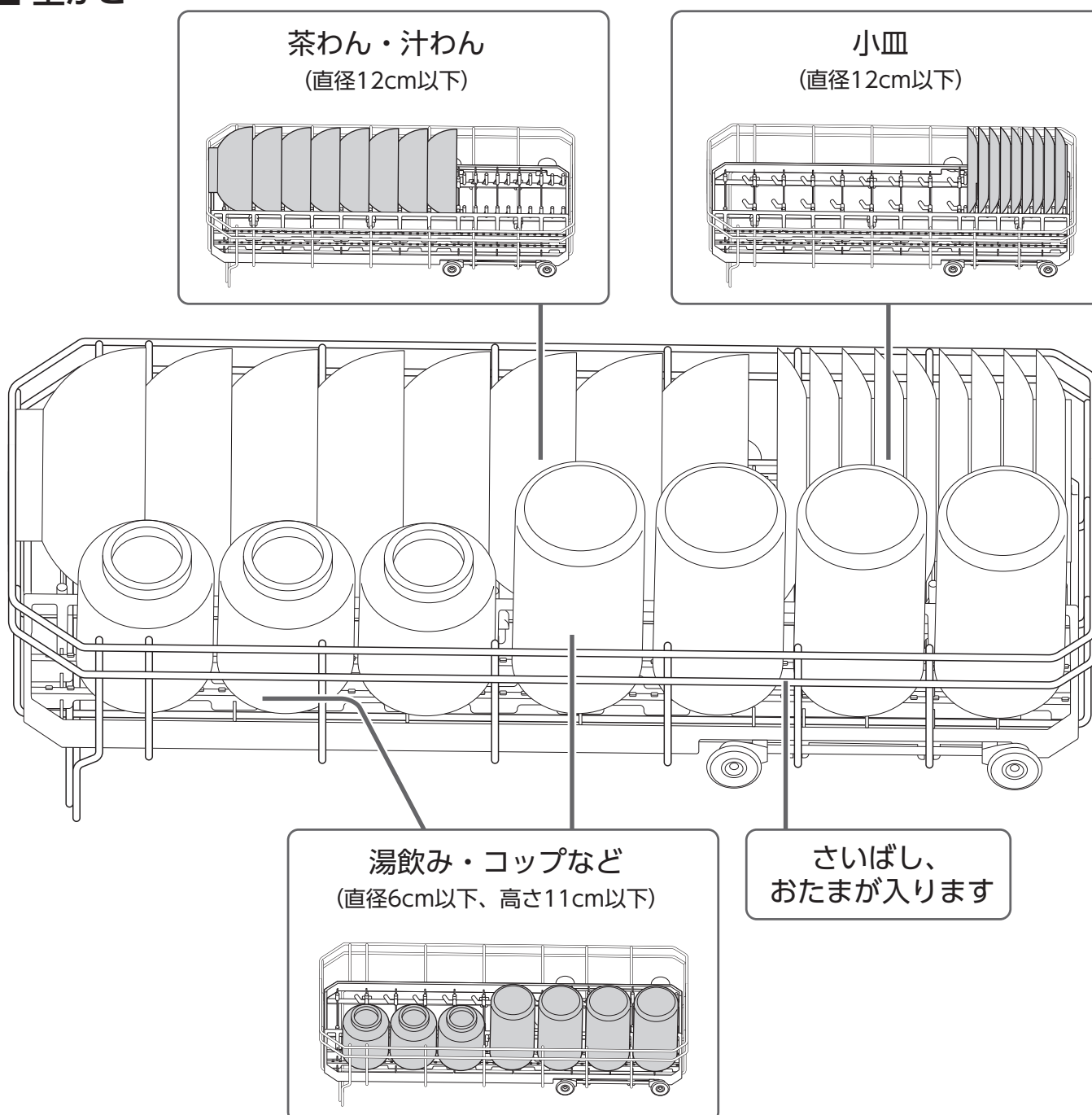
- 運転中に、ドアを開けてしまった場合は、ピーッと、エラー音が鳴ります。
運転を再開する場合は、ドアを閉めて、スタート/一時停止ボタンを押してください。



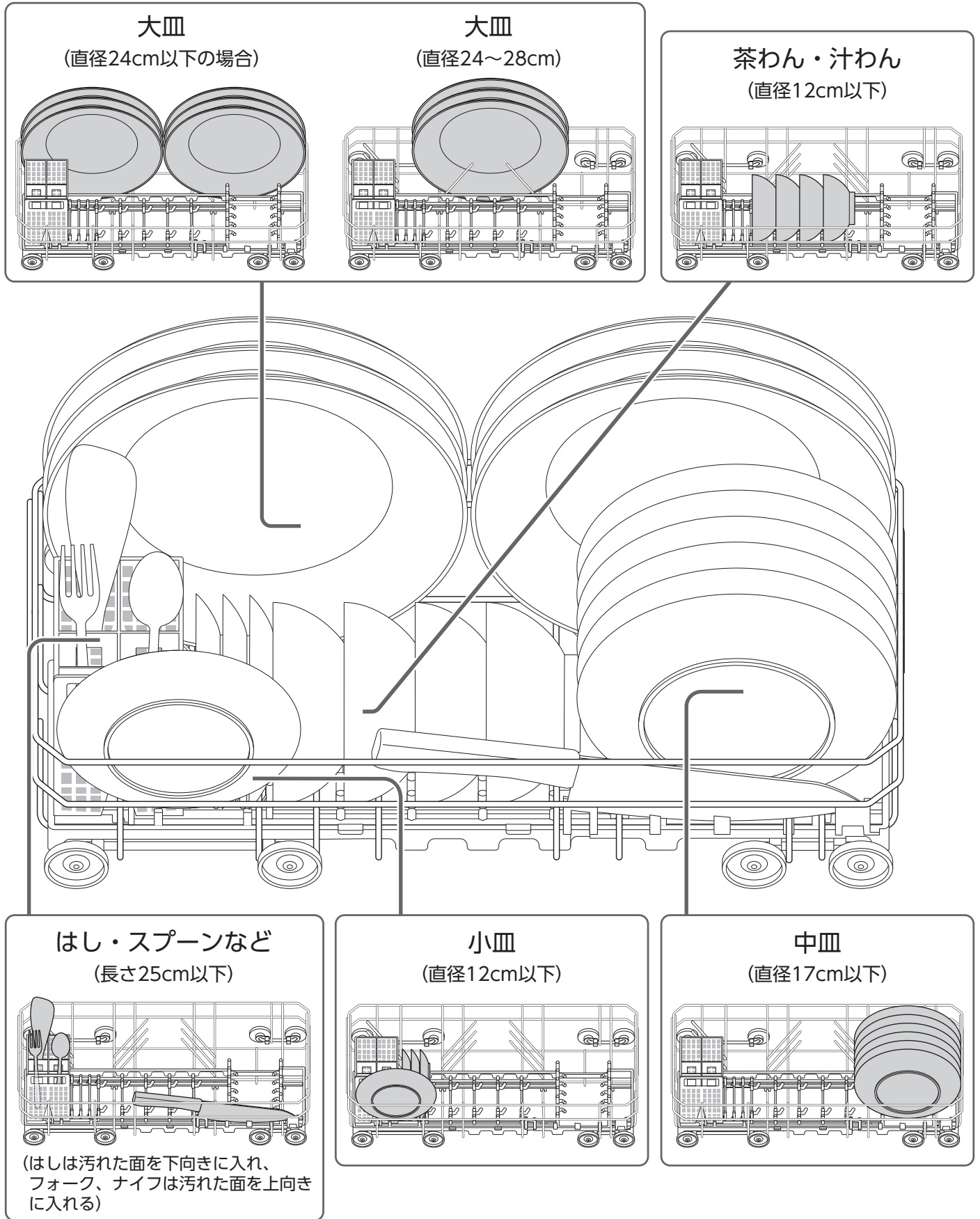
使いかた つづき

- ・ノズルの噴射水が当たるように、食器の汚れた面を内側に向けて入れてください。
 - ・コップや湯飲みは下向きに入れてください。
 - ・フォーク、ナイフ、スプーンは汚れた面を上向きにして、はしは汚れた面を下向きにして小物入れに入れてください。
 - ・上かご24点、下かご20点の標準食器*が最大44点入ります。
上かご：コップ・湯飲み…7点 小皿…9点 茶わん・汁わん…8点（合計24点）
下かご：大皿…6点
中皿…6点 小皿…4点 茶わん・汁わん…4点（合計20点）
はし…6組 スプーン…6本 フォーク…6本
- ※ 標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」(2009年9月17日改正)に基づいた食器のことです。

■ 上かご



■ 下かご (下図は回転式トレイを外した状態です)



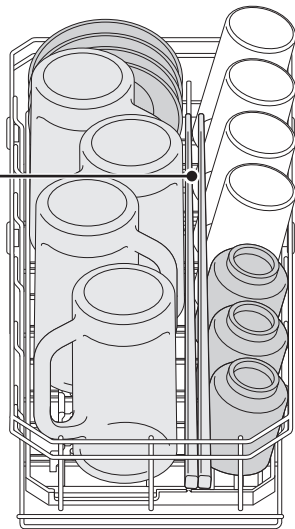
使いかた つづき

標準食器以外の食器セット例

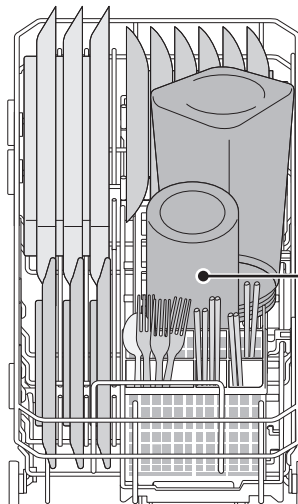
長尺ものの セット例

コップ棚部にはさいばし・おたまなど長いものがセットできます

上かご



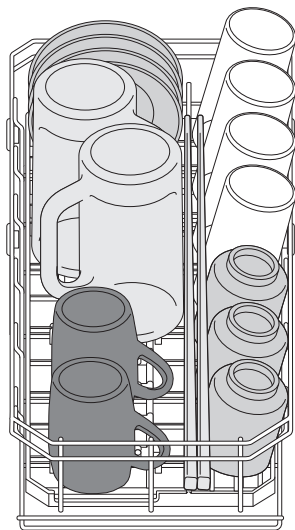
下かご



水筒セット例

回転式トレイ (P7) を使用すれば、背の高いポット、水筒 (22cm) をセットできます

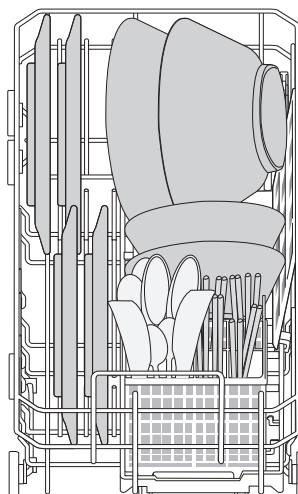
上かご



ラーメン 4人分
または丼もの

コップ 7
小皿 4
マグカップ 2
ジョッキ 2
さいばし 1

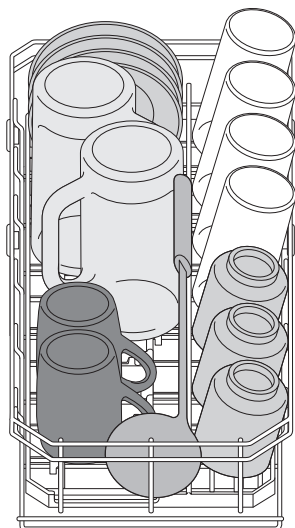
下かご



ラーメン鉢大 2
ラーメン鉢中 2
ギョーザ (角皿) 4
(レンゲ 4)
(はし 8)
(スプーン 4)

計24点

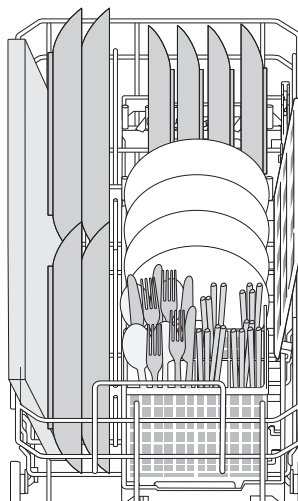
上かご



カレー 4人分

コップ 7
小皿 4
マグカップ 2
ジョッキ 2
おたま 1

下かご



カレー皿大 4
サラダ鉢 4
取り皿 4
まな板 1
(スプーン 4)
(フォーク 4)
(ナイフ 4)
(はし 8)

計29点

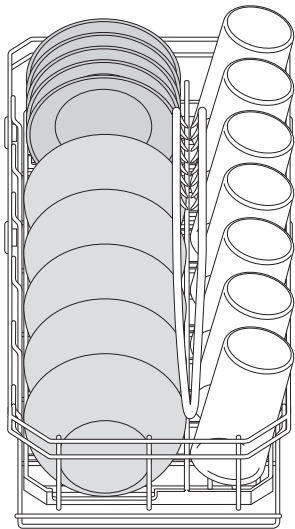
※ 合計の食器点数には小物入れ内の食器は含みません。

パスタ 5人分

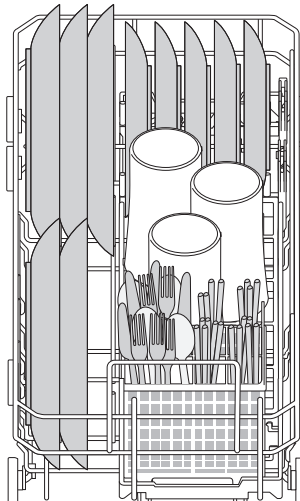
※回転式トレイを使用する

- コップ 7
- 小皿 5
- サラダ鉢 5
- トング 1

上かご



下かご



- パスタ皿大 5
- 取り皿 5
- ビアグラス 3
- (スプーン 5)
- (ナイフ 5)
- (フォーク 5)
- (はし 10)

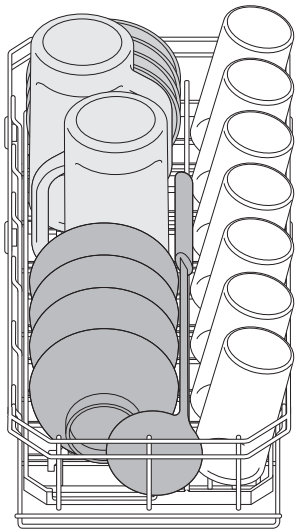
計31点

和食 4人分

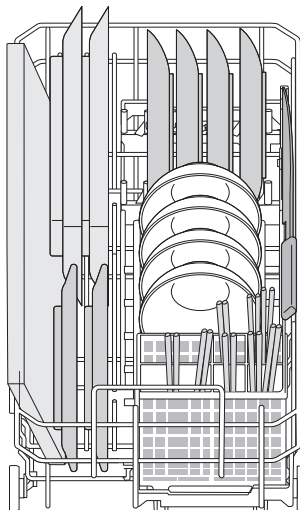
※回転式トレイは取り外す

- コップ 7
- 小皿 4
- ジョッキ 2
- 汁わん 4
- おたま 1

上かご



下かご



- 焼き魚大皿 2
- 焼き魚中皿 2
- 茶わん 4
- 取り皿 4
- まな板 1
- 包丁 1
- (はし 8)

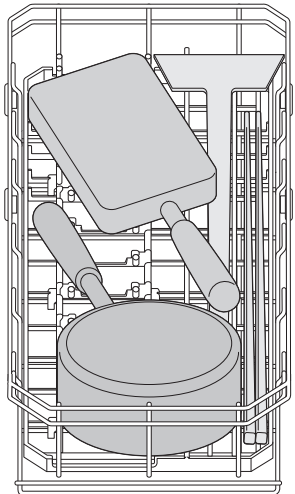
計32点

**調理器具
セット例**

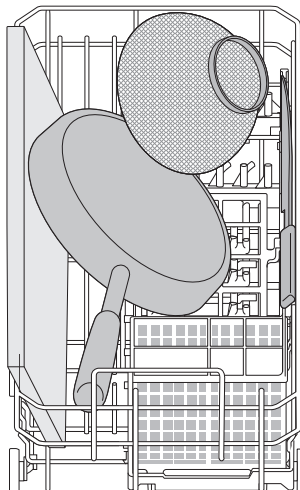
※回転式トレイを使用する

- フライ返し
- 揚げ物バット
(玉子焼き器)
- さいばし
- 片手鍋 (20cm)

上かご



下かご



- ざる
- まな板
- フライパン 26cm
- 包丁

※ 合計の食器点数には小物入れ内の食器は含みません。

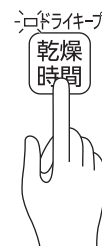
乾燥時間の変更

各コースで乾燥時間は変更可能です。
乾燥が設定されていると左の乾燥ランプが点灯します。
乾燥時間を選択中は左の乾燥ランプが点滅します。

1 P10の手順5までを行う

2 「乾燥時間」 ボタンを押して乾燥時間を設定する

- ・ピッと音が鳴り、選択しているコースに応じた初期設定の乾燥時間が表示部に表示されます。
「乾燥時間」ボタンを押すたびに、右記の順に変更できます。
 - ・(標準)(念入り)(低温)はあらかじめ60分に設定されています。
 - ・(乾燥)はあらかじめ90分に設定されています。
 - ・(お急ぎ)はあらかじめなしに設定されています。
 - ・長押しすると、ドライキープの入切ができます。
- ※ 乾燥時間を設定していないときはドライキープを設定できません。

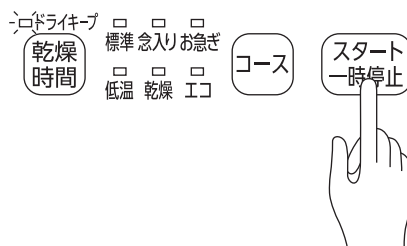


●乾燥時間は次のように切り替わります。

- ・(標準)(念入り)(低温)は $\left[\begin{array}{c} \rightarrow 60(\text{分}) \rightarrow 90 \rightarrow 2\text{H}(120) \\ \leftarrow 40 \leftarrow \text{なし} \leftarrow \end{array} \right]$
- ・(乾燥)は $\left[\begin{array}{c} \rightarrow 90(\text{分}) \rightarrow 2\text{H}(120) \\ \leftarrow 60 \leftarrow 3\text{H}(180) \leftarrow \end{array} \right]$
- ・(お急ぎ)は $\left[\begin{array}{c} \rightarrow \text{なし} \rightarrow 60(\text{分}) \rightarrow 90 \\ \leftarrow 40 \leftarrow 2\text{H}(120) \leftarrow \end{array} \right]$

3 スタート/一時停止ボタンを押して、洗浄を開始する

- ・スタート後に乾燥時間の変更はできません。



- 乾燥をなしにするとピピッと鳴り、左の乾燥ランプが消灯します。
- ドライキープを有効にしていた場合に乾燥をなしにするとドライキープランプも消灯して無効となります。
→乾燥時間を再度設定するとドライキープランプも点灯して有効になります。

予約のしかた

1

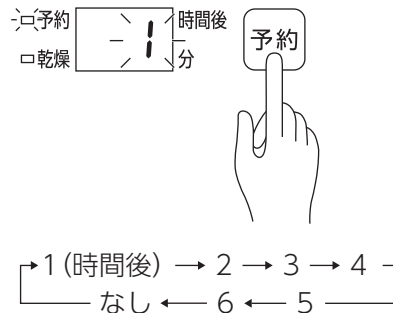
P10の手順5までを行う

※ 予約時間は運転を開始するまでの時間になります。

2

予約ボタンを押して、洗浄を開始するまでの予約時間を設定する

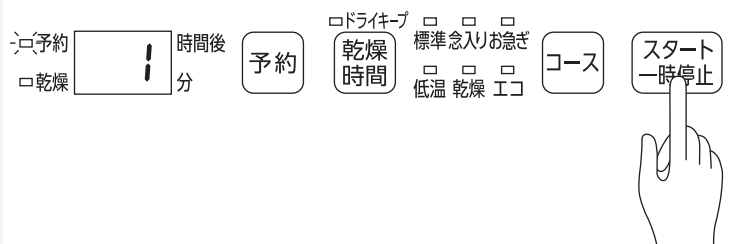
- 予約ランプが点滅します。
- 予約時間が表示部に表示されます。
- 予約ボタンを押すごとに、1時間ずつ予約時間を変更できます。
- 予約可能な時間は、1時間～6時間です。



3

スタート/一時停止ボタンを押して、予約時間を確定する

- 表示される時間は開始するまでの時間です。残り時間ではありません。
- 選択しているコースが点灯し、予約ランプが点滅します。
- 運転が開始されるとコースランプが点滅して予約ランプは消灯します。
- 運転が終わると、ブザー音が鳴りドライキープランプが点滅して、ドライキープが始まります。



- 予約をなしにするとピピッと鳴り、左の予約ランプが消灯します。
- コース選択中に予約ボタンを長押しすると終了時のブザー音のON/OFFが設定できます。OFFに設定した際はピーと鳴り、ONに設定した際はピッと鳴ります。

お手入れ



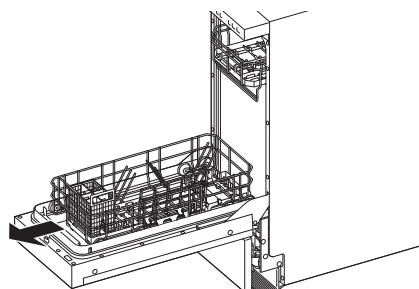
- お手入れは、電源を切ってから行ってください。
- お手入れは運転終了後、庫内が常温になっていることを確認してから行ってください。
高温部に触れると、やけど・けがの原因になります。
- 本体に水やお湯をかけたり、庫内に入れたりしないでください。
水もれや内部に水が入るなどして、故障の原因になります。
また、これらによって修理が必要となった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますので
ご注意ください。
- 漂白剤・洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・消毒液などは使わないでください。
傷・変形の原因になります

・お手入れの回数は目安です。気になる汚れがある場合は、その都度お手入れしてください。

残さいフィルター（1日に1回程度）

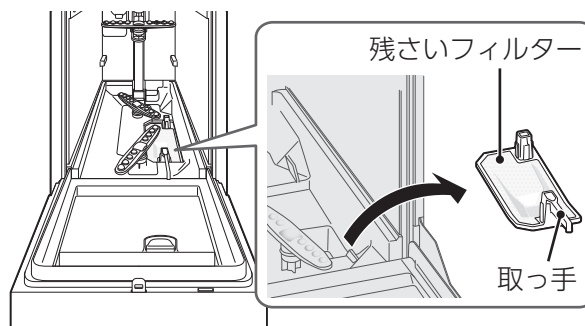
残さいフィルターは食器から取り除いた残さいがたまりますので、1日に1回程度お手入れしてください。
残さいフィルターが詰まると洗浄効果が落ち、におい移りなどの原因になります。
また、故障の原因になります。

1 ドアを開けて下かごを引き出す



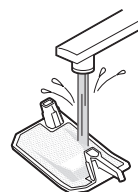
2 取っ手を持ち、残さいフィルターを取り外す

- ※ 残さいフィルターの下（排水口カバー）に食器や食材などが落ちた場合は、はしなどを使い、取り除いてください。



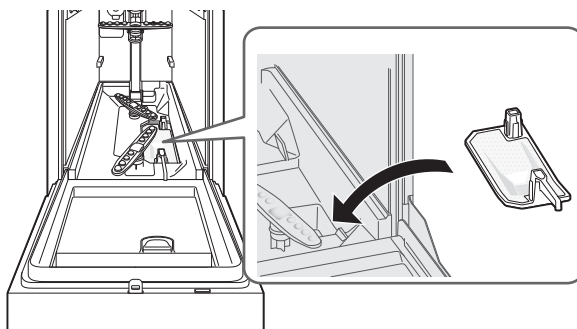
3 残さいを捨て水洗いする

- ・水洗いした後は水気を取って、乾かしてください。
- ※ ブラシを使用する際はやわらかいものを使用してください。



4 残さいフィルターを取り付ける

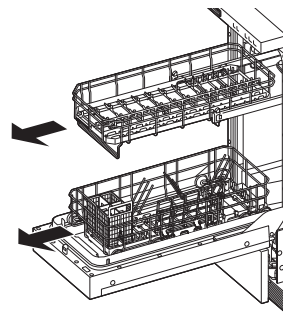
- ・残さいフィルターがしっかり取り付けられていることを確認してください。



ノズル（1か月に1回程度）

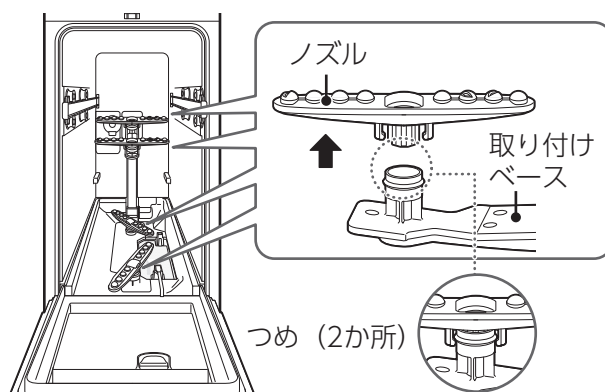
ノズルは1か月に1回程度お手入れしてください。
残さいなどが詰まると、洗浄効果が落ちる原因になります。

1 ドアを開けて上かごを引き出し、 下かごを取り出す



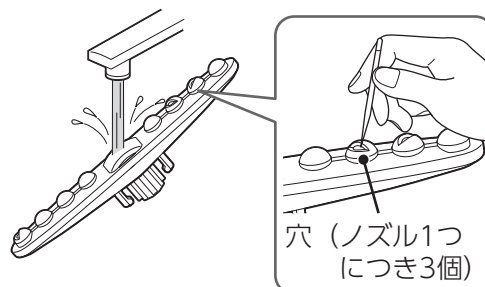
2 ノズルの中心を持ち、真上にゆっ くりと持ち上げて取り外す

- ・ ノズルは取り付けベースが変形しないように手で支えながら取り外してください。
- ※ ノズルのつめを破損しないように注意してください。
- ※ ノズルの端を持ち、取り外そうとすると、つめが破損するおそれがあります。必ず中心を持って取り外してください。



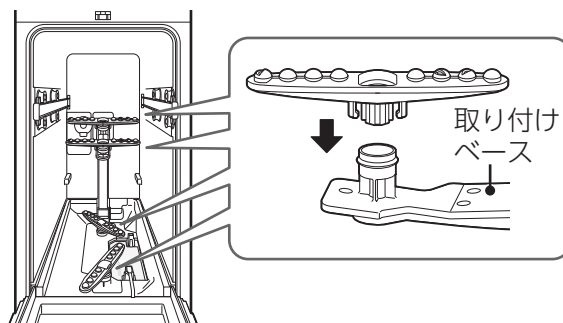
3 ノズルを水洗いする

- ・ 残さいを流水で洗い流してください。
- ・ つまようじなどを使用し、ノズルの穴の中もお手入れしてください。



4 各ノズルをまっすぐ 押し込んで取り付ける

- ・ ノズル取り付けベースが変形しないように手で支えながら取り付けてください。
- ・ ノズルは上下で大きさが異なります。裏面に上下の表示があります。前後は同じです。

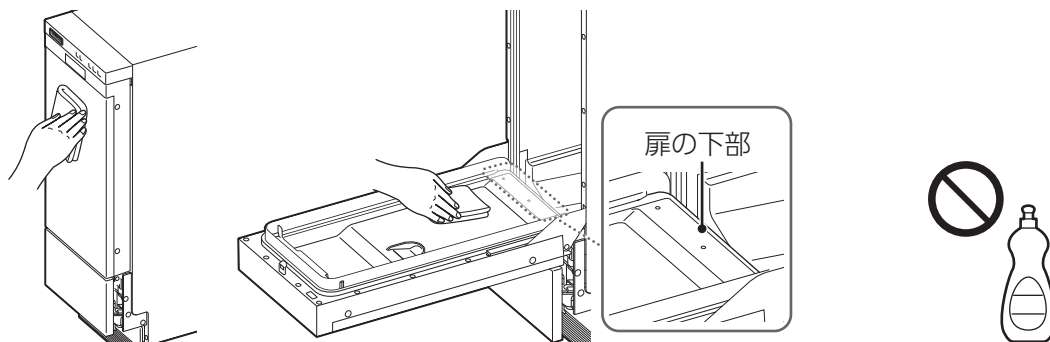


お手入れ つづき

本体（1か月に1回程度）

本体は1か月に1回程度お手入れしてください。

- ドア・ドアパッキン・本体外側は、よく絞った布で拭いてからやわらかい布でから拭きしてください。
- ノズルの噴射水が直接当たらない庫内および扉の下部付近（下図参照）は、かごを取り出してからよく絞ったやわらかい布で拭いてください。
- 本体内側は、油汚れを防ぐため、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。



- お手入れの際は、漂白剤・洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・消毒液などを使用しないでください。傷・変形・変色の原因になります。
- ドアパッキンが汚れた場合は、スポンジまたは水にぬらした清潔な布ですぐにお手入れしてください。
- お手入れの際はやわらかい布を使用し、目の粗いスポンジやクレンザーなどは使用しないでください。本体やドアパッキンの傷の原因になります。
- 一週間以上使用しないときは、よく絞った布でドアパッキンと庫内の汚れを取り除き、やわらかい布でから拭きしてください。水滴や汚れが付着していると、黒カビが発生する原因になります。
- トマト(トマトケチャップ、ミートソースなど)やカレーなどの色素の多い汚れは、完全に落ちない場合がありますが、性能には影響がありません。食洗機専用洗剤を多めに(通常の1.5倍～2倍程度)入れて、繰り返し使用すると色素の付着が徐々に軽減されます。

■ 庫内・配管のお手入れ

経路の詰まりなどによる故障を防止するため、通常の汚れの洗剤目安量の2倍の食洗機専用洗剤を投入し、食器を入れずに念入りコースで運転してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



状態	考えられる理由	処置
ドアが閉まらない	● 食器がドアに当たっている	● 食器がドアに当たらないようにして、確実にドアを閉めてください。
ドアを閉めるのが重い	● ドアパッキンが固くなじんでいない	● お買い上げ時は密封性を高めるために、ドアパッキンが固くなっています。ご使用していくと次第にパッキンがなじんできます。
設定ができない	● 運転が開始している	● 一度電源を切り、再度設定をやり直して運転してください。
ぶつかるような音やカタカタ音がある	● 食器がノズルに当たっている	● 食器がノズルに当たらないように入れ直してください。
	● 軽い食器が運転中に移動した	● 軽い食器は運転中に移動することがあるため、軽い食器を入れるときは、できる限り安定するように置いてください。
食器が黄ばむ・黒ずむ	● 水に含まれている鉄分や茶しぶによって、黄ばんだり、黒ずんだりする	● ときどき食器を手洗いしてください。
残さいフィルターの下に水がたまっている	● 本体仕様によるもの	<ul style="list-style-type: none"> ● 正常な状態です。故障ではありません。 ● 排水口カバーがかけられる程、水がたまっていたら、使用を中止し、販売店または、アイリスコール（裏表紙）にご連絡ください。  <p>排水口カバー</p>
使用するにつれ、庫内が白くくもる	● 水に含まれているミネラル分によって、白くくもった	● 庫内は食器洗い機専用の庫内クリーナー（市販品）を使ってお手入れしてください。
かごが引き出せない	● 食器が引っかかっている	● 食器がかごにおさまるように調整してください。

お手入れ

こんなときは

故障かな？と思ったら

つづき

状態	考えられる理由	処置
給水しない	● 止水栓が閉じている	● 止水栓を開けてから再度運転してください。
	● 水道管が凍結している	● 解凍をしてから運転をしてください。解凍が難しい場合は専門業者にご相談ください。
汚れが落ちない	● 食洗機専用洗剤を使用していない	● 必ず食洗機専用洗剤を使用してください。
	● 汚れに応じて適切な量の食洗機専用洗剤を入れていない	● 食洗機専用洗剤を、汚れに応じて適切な量を入れてください。洗剤の量が足りないと汚れが落ちない場合があります。
	● 食器がかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めている	● 食器がかごからはみ出さないように入れてください。
	● 食器を入れすぎている、重ねて入れている、食器を入れる向きが間違っている	● 食器の数を規定量まで減らす、重ねたりすき間がないように入れ、食器の汚れている方を内側にして入れるなど適切な使いかたをしてください。
	● 残さいフィルターが目詰まりしている	● 残さいフィルターのお手入れをしてください。(P18)
	● ノズルが目詰まりしているか、きちんと取り付けられていない	● ノズルのお手入れをしてください。(P19)
	● 焦げ付きや油汚れなどがある	● 焦げ付きや油汚れなどがある場合は、事前にこすり落としてから入れるか、手洗いしてください。
	● お急ぎコースで洗浄している	● お急ぎコースは洗浄時間が短いため、汚れをしっかりと落としたい場合は念入りコースで洗浄してください。
	● 粉末洗剤がかたまっている	● 粉末洗剤にかたまりがある場合は砕いてから使用してください。
	● 粉末洗剤が古くなっている	● 新しい食洗機専用洗剤を使用してください。
排気口周辺が結露する	● 排気口から湯気が出るため結露します	● 正常な状態です。異常ではありません。

状態	考えられる理由	処置
運転開始後すぐに排水が始まる	● 運転開始時に庫内にたまった水を一度排水します	● 正常な状態です。異常ではありません。
運転中に噴射音が止まる	● 洗浄するノズルを切り替える際に噴射音が止まる	● 正常な状態です。異常ではありません。
泡が立ちすぎる	● 台所用洗剤を使用している	● 台所用洗剤は使用できません。少量でも付着していると故障の原因になりますので、必ず食洗機専用洗剤をご使用ください。泡が消えない場合は、次の手順で排水を行ってください。 ①電源を切る ②庫内の泡をおたまなどでかき出す ③電源を入れ、いずれかの洗浄コースで運転する ④泡が消えるまで、②③を繰り返す
ガラス製の食器が白くくもる、白い跡が残る	● 表面に小さな傷が付いている	● 表面に小さな傷の付いたガラス食器を高温で洗うと、まれに白くくもる場合があります。
	● クリスタル製の食器を入れている	● クリスタル製の食器は白くくもるため、入れないでください。
	● ひどい油汚れがある	● 軽く汚れを落としてから運転してください。
	● 水に含まれているミネラル分によって、白くくもった	● 白い跡は水に含まれているミネラル分によるものです。ときどきクエン酸を付けて、手洗いしてください。
プラスチック製の食器が変形してしまう	● 熱の影響で変形した	● プラスチックは熱の影響で変形するおそれがあります。耐熱温度90℃未満のプラスチック製の食器および耐熱表示のないプラスチック食器は、洗わないでください。耐熱温度60℃以上90℃未満のものは低温コースで洗ってください。
ドア開閉エラーのブザー音が鳴る (P11)	● 運転中にドアを開けた	● ドアを閉めてください。
	● ドアを完全に閉められていない	
運転時間が長い	● 給水される水温が低い、食器の量が多い	● 水温や食器の量によって運転時間は前後します。異常ではありません。

故障かな？と思ったら

つづき

状態	考えられる理由	処置
ブレーカーが 何度も作動する	● 本体が故障している	● 使用を中止し、販売店またはアイリスコール（裏表紙）にご連絡ください。
食器の底のくぼみに水滴が残る、乾きが悪い	● 食器が重なっている	● 送風で乾燥させるため、かごに接触している部分や食器が重なっている部分、くぼみなどに水滴が残ることがあります。食器を離し、少し傾けてセットすることで残る水の量は少なくなります。
	● プラスチック製品を入れている	● プラスチック製品の場合は、水をはじいて大きな水滴になるため乾きにくくなります。乾燥時間をのばしてください。
	● お急ぎコースで運転した	● 「お急ぎ」コースは乾燥を設定しないと乾燥運転が行われないため、完全に乾かない場合があります。（P16）
急に電源が落ちた	● ブレーカーが落ちた	● 原因を取り除いてからブレーカーを復帰させてください。再度設定し運転をやり直してください。
	● 停電した	● 停電が回復したら、再度設定し運転をやり直してください。
運転しない	● エラー表示を出して止まっている	● P25の「こんな表示が出たときは」をご確認ください。
	● 電源プラグが差し込まれていない	● 電源プラグをしっかりコンセントに差し込んでください。
	● ブレーカーが作動している	● ブレーカーを戻してください。
庫内から異臭がする	● 残さいフィルターにごみがたまっている	● 残さいフィルターのお手入れをしてください。（P18）
	● 排水経路にごみがたまっている	● 庫内・配管のお手入れをしてください。（P20）それでも異臭がする場合は販売店またはアイリスコール（裏表紙）に連絡ください。
	● 魚などのにおいが強いものが残っている	● 残さいフィルターのお手入れをしてください。（P18）魚の皮などは事前に取り除いてからご使用ください。
	● 製品の樹脂やゴムのにおいが残っている	● 製品の仕様によるもので異常ではありません。ご使用に伴いにおいはなくなっていくます。

状態	考えられる理由	処置
運転終了時に音が鳴らない	● 設定でブザー音がOFFになっている	● コース選択中に予約ボタンを長押ししてブザー音をONにしてください。(P17)
予約・乾燥時間の設定ができない	● 製品が運転している	● 運転中は予約と乾燥時間の設定はできません。運転を中断してから設定をしてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコール（裏表紙）にお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

こんな表示が出たときは

表示（前面操作部）	原因	処置
31	排水不良 残さいフィルターや排水口カバーの目詰まりによって、洗浄槽内の水が排水できないため。	①電源を「切」にして、残さいフィルターにごみがないか確認してください。ある場合は取り除いてください。 ②電源を入れ、乾燥コースで運転をしてください。 ③直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。
41	給水不良 断水や水道栓の開け忘れなどで給水ができないため。 給湯（給水）管内の異物が詰まり、給水ができないため。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を「切」にする。 断水の場合は、断水の回復を待って運転する。 水道栓（元栓およびキャビネット内の止水栓）は必ず開栓する。 直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。
42	機内の水もれ不良 本体内部から水もれしている。	<ul style="list-style-type: none"> 水もれのおそれがあります。 至急お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。 水道栓（元栓またはキャビネット内の止水栓）を閉めてください。 配電盤のブレーカーはOFFにしないでください。
43		
--	ドア閉め不完全もしくは一時停止中 運転中にスタート/一時停止ボタンを押した。 ※ ドアが完全に閉まっていない状態でスタート/一時停止ボタンを押すと、ブザー音でお知らせします。	<ul style="list-style-type: none"> ドアを完全に閉めた状態でスタート/一時停止ボタンを押してください。 直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。
その他の表示 (21.52 など)	製品が故障しています 製品本体が故障しています。	<ul style="list-style-type: none"> 使用を中止し、お買い上げの販売店もしくはアイリスコール（0120-311-564）にご連絡いただきエラー番号をお伝えください。

仕様

電源	AC100 V (50/60Hz共用)
消費電力	洗浄モーター 50W/70W 洗浄ヒーター 800W 定格消費電力 850W/870W
質量	約25 kg (本体、かご、小物入れ)
外形寸法	幅298×奥行588×高さ805～855mm
電源コードの長さ	約1.9m
洗浄方式	回転ノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ
乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥
標準収納容量	上かご24点、下かご20点の標準食器が最大44点入ります。 上かご：ガラスコップ・湯飲み…7点 小皿…9点 茶わん・汁わん…8点 (合計24点) 下かご：大皿…直径24cm以下…6点 中皿…6点 小皿…4点 茶わん・汁わん…4点 (合計20点) はし…6組 スプーン…6本 フォーク…6本
専用洗剤の標準使用量	約8g
付属品	食洗機専用洗剤 (試供用)

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 実際に使用するときの消費電力量は、洗浄コースなどによって変わります。

※ 電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約1Wの電力を消費しております。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。

詳しくは保証規定を参照ください。

■ メーカー点検

製造年から10年を目安にメーカー点検員に点検（有料）を受けることをおすすめします。

長期使用により安全性に支障がないかの点検になります。

その後の安全を保障するものではありません。

詳しい内容や点検の申し込みはアイリスコール（裏表紙）にお問い合わせください。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、10年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。


■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコール（裏表紙）にお問い合わせください。

本製品の「設計上の標準使用期間」は製造年より10年です。

この期間を超えて使用された場合、経年劣化による発火・漏水・けがなどの事故につながるおそれがあります。

標準 使用 条件	環境条件	電圧・周波数	交流100V 50Hz/60Hz共用
		温度・湿度	20℃・65%（JIS Z 8703による）
		設置条件	標準設置（設置説明書による）
	負荷条件	食器	標準食器（取扱説明書による）
		給水圧力	0.03MPa～1MPa
		給湯・給水	5℃～60℃
想定時間	1日の使用回数：2回		
	一回当たりの使用時間（取扱説明書による）		
	1年の使用日数：365日		

愛情点検 	長年ご使用のビルトイン食器洗い乾燥機の点検を！	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">● 本体が変形・破損していたり、焦げくさいにおいがする● その他異常や故障がある <p>▶ ご使用中止</p> <p>故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。</p>

食器洗い乾燥機 型番 IDW-BMF301

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
		ただし、消耗品（下かご、小物入れ、残さいフィルター、回転式トレイ）を除く	
お客様	お名前		※販売店
	住所 〒		
電話 () -		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入
アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ
アイリスコール 0120-311-564
(通話料無料) 9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

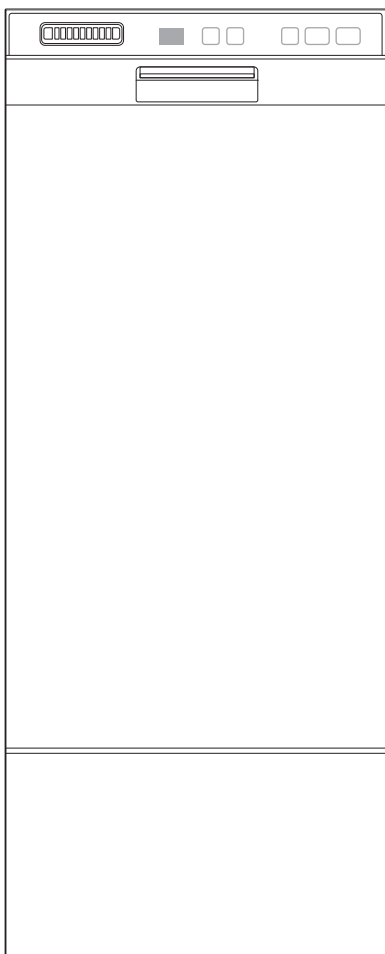
修理に関するお問い合わせ
修理専用コール 0800-170-7070
(通話料無料) 9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

設置説明書

食器洗い乾燥機

型番 IDW-BMF301



この商品は海外ではご使用になれません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

設置される方へ

- 設置前に、「安全上の注意」をよくお読みになり、法律に基づいて正しく設置してください。
- 配管工事はすべて、水道法、建築基準法、各都市の条例規定に準じてください。
- 製品の機能が十分発揮されるように、この設置説明書にしたがって正しく取り付けてください。
- 設置終了後、必ず「チェックシート」にしたがって確認をしてください。
- 設置終了後、必ず試運転を行ってください。
- 試運転終了後、安全のため配電盤のブレーカーはOFFにしないでください。
- 異常のないことを確認した後、この設置説明書はお客様にお渡しください。

■お客様へ

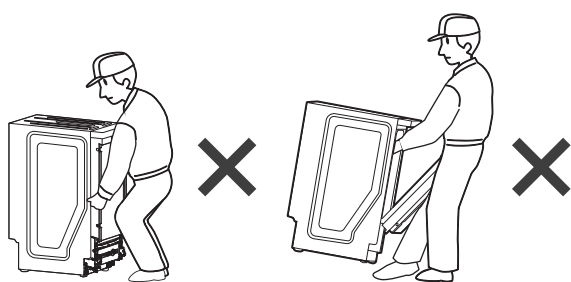
この設置説明書は、かんたん操作ガイド、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

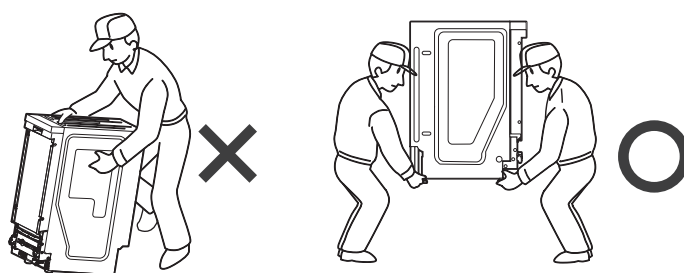
本体運搬時の注意.....	2
安全上の注意.....	3
各部の名称.....	5
付属品の確認.....	6
製品寸法.....	6
設置場所について.....	7
事前作業.....	9
給排水工事.....	10
設置.....	12
①事前準備.....	12
②面材の取り付け.....	12
③型紙の設置、設置金具取り付け.....	13
④本体のビルトイン.....	14
⑤移動防止金具前の取り付け.....	15
⑥本体の高さ調整.....	16
⑦扉保持ばねの調整.....	18
⑧ケコミカバーの取り付け.....	19
⑨給水管への取り付け.....	19
⑩排水管への取り付け.....	20
⑪電源プラグ、アース線の接続.....	21
⑫試運転.....	21
異常報知について.....	22
所有者・お客様への説明.....	22
仕様.....	23
チェックシート.....	裏表紙

本体運搬時の注意

- 本体にひざを当てて運ばないでください。
破損・変形のおそれがあります。



- 本体を引きずって移動しないでください。
床を傷付けたり、脚が破損したり、振動・異音が発生したりします。
- 必ず、2人以上で作業してください。



安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグおよび取付面にほこりが付着している場合はよく拭く
火災の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



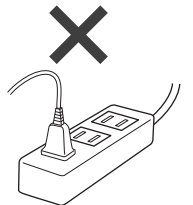
- 電源コードを束ねて使用しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 食洗機を電源プラグに押しつけない
設置時は、食洗機で電源プラグを押しつけないように注意してください。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。
電源コードが破損したときは、絶対に自分で修理せず、アイリスコール（裏表紙）へお問い合わせください。

- 電源コードを傷付けない
- 電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込む、束ねるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 延長コードは使用しない
過熱してやけど・火災の原因になります。



- コンセントを床面に設置、転がした状態で電源プラグを差し込み使用しない
火災・感電・水もれの原因になります。

設置について



- 設置時に電源コード、アース線、排水ホース、給水ホースを傷付けない
火災・感電・水もれの原因になります。



- 設置時はお買い上げの販売店、または専門業者に依頼する
お客様自身で設置をされて不備があると水もれや感電・火災の原因になります。
- 食器洗い乾燥機の設置場所の傾きを1°以内にする
万一水もれした場合、安全装置が作動せず、被害が大きくなる可能性があります。



アースを必ず接続

- アースを必ず取り付ける
故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。
- アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない
爆発・火災の原因になります。



- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けが・事故の原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたりしない
火災・事故の原因になります。

安全上の注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- **設置部品は必ず付属品および指定の部品を使用する**
当社指定の部品を使用しないと、水もれ、火災、感電・漏電の原因になります。
- **製品の移動や設置時は手袋をして作業を行う**
けがの原因になります。
- **給湯、排水配管の端面はバリのないよう処理する。かつ管内に残っている異物（切り粉など）を完全に取り除く**
配管詰まりによる故障や、水もれの原因となります。
- **製品を電源から遮断する際は電源プラグを抜く、固定配線の中に専用ブレーカーがあるときは切る**
感電の原因となります。
- **電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
感電・ショート・発火の原因になります。
- **高水圧になる場合は減圧弁を必ず取り付ける**
水もれの原因になります。

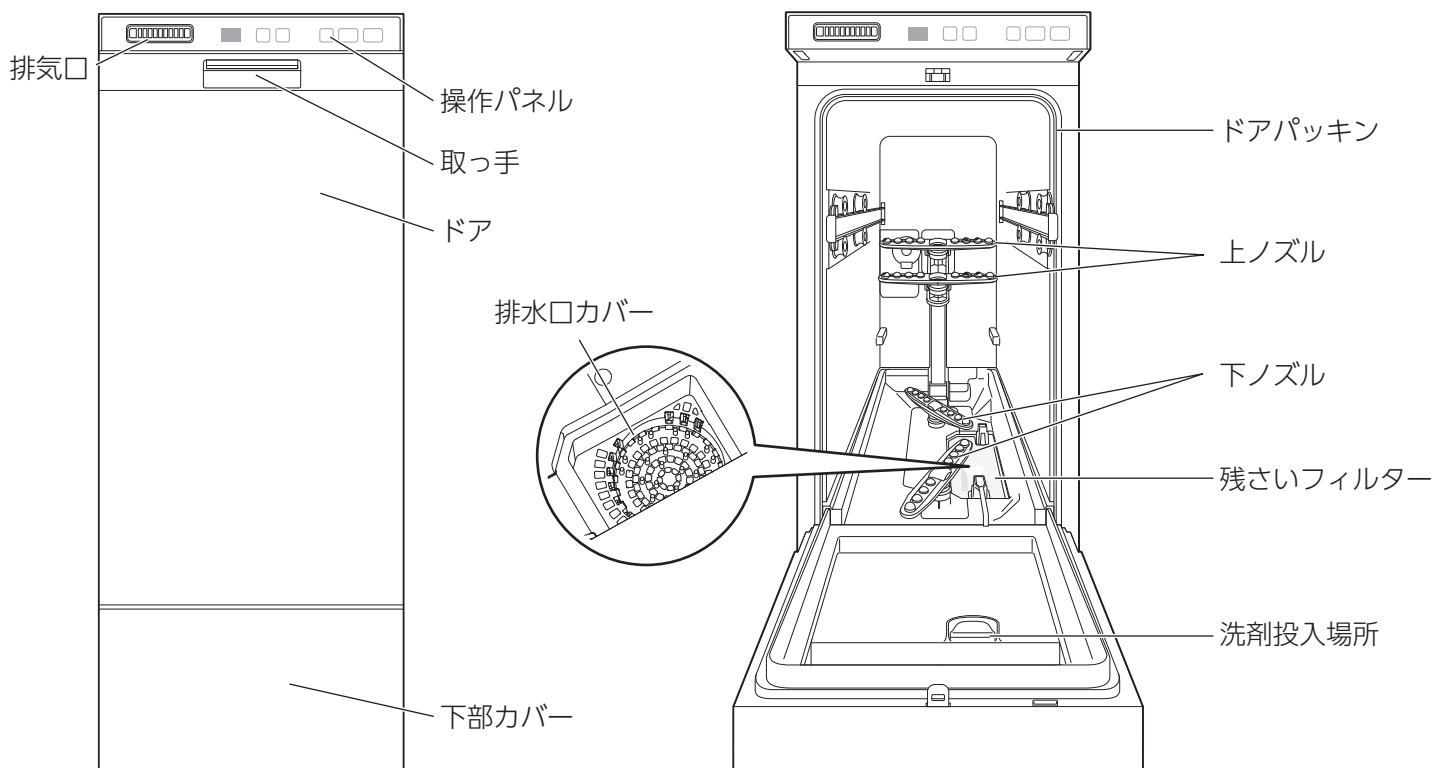


- **凍結のおそれがある場所（室温0℃以下）に設置しない**
水もれの原因になります。
- **設置および試運転終了後、ブレーカーはOFFにしない**
ブレーカーがOFFになっていると、水もれした場合、安全装置が作動せず、被害が大きくなる可能性があります。
- **浄水器に接続しない**
浄水器に接続した場合、残留塩素濃度が0.1ppm未満となり屋内に給水される水が細菌などに汚染されるおそれがあります。
※水道法の基準は0.1ppm以上
- **梱包を外すときは刃物を使用しない**

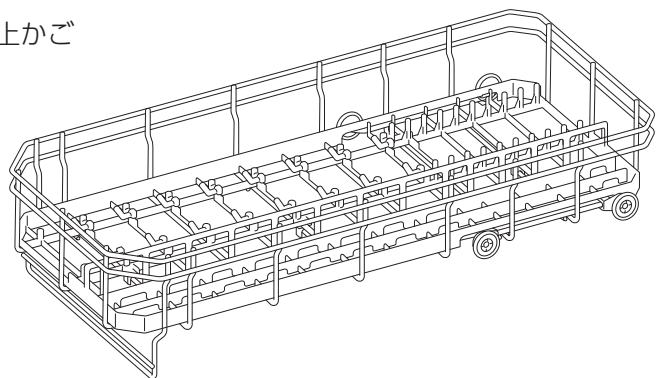
設置完了後、試運転を行い、異常がないことを確認し、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入を説明してください。

各部の名称

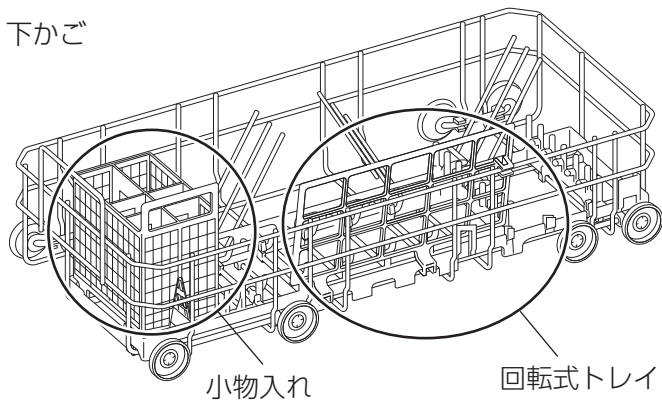
本体



上かご



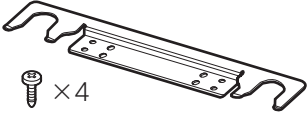

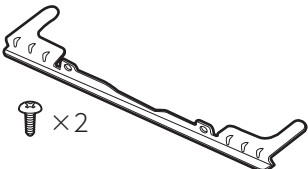
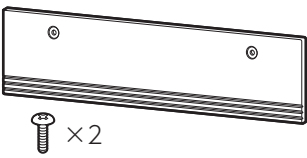
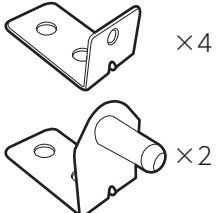
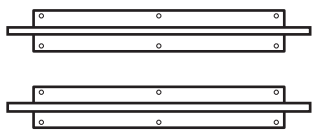

下かご



付属品の確認

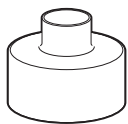
最初に、付属品がそろっていることをご確認ください。
万が一足りないものがある場合は、アイリスコール（裏表紙）へご連絡ください。

設置に必要な付属品

<p>転倒防止金具 転倒防止金具固定用 バインドφ5×16 タッピンねじ 4本</p>  <p>×4</p>	<p>移動防止金具 移動防止金具固定用 トラスφ4×12 タッピンねじ 2本</p>  <p>×2</p>	<p>移動防止金具前 移動防止金具前固定用 トラスφ4×10 金属用タッピンねじ 2本</p>  <p>×2</p>	
<p>ケコミカバー ケコミカバー固定用 トラスφ4×16 タッピンねじ（黒） 2本</p>  <p>×2</p>	<p>面材固定金具上側×4個 面材固定金具下側×2個</p>  <p>×4 ×2</p>	<p>面材用蝶番（厚さ15mm用） 面材用蝶番（厚さ18mm用） ※どちらか片方使用する</p> 	<p>面材金具固定用 薄トラスφ4×12 タッピンねじ 18本 面材固定用 トラスφ4×10 金属用タッピンねじ 4本</p>  <p>×18 ×4</p>

本体庫内に同梱

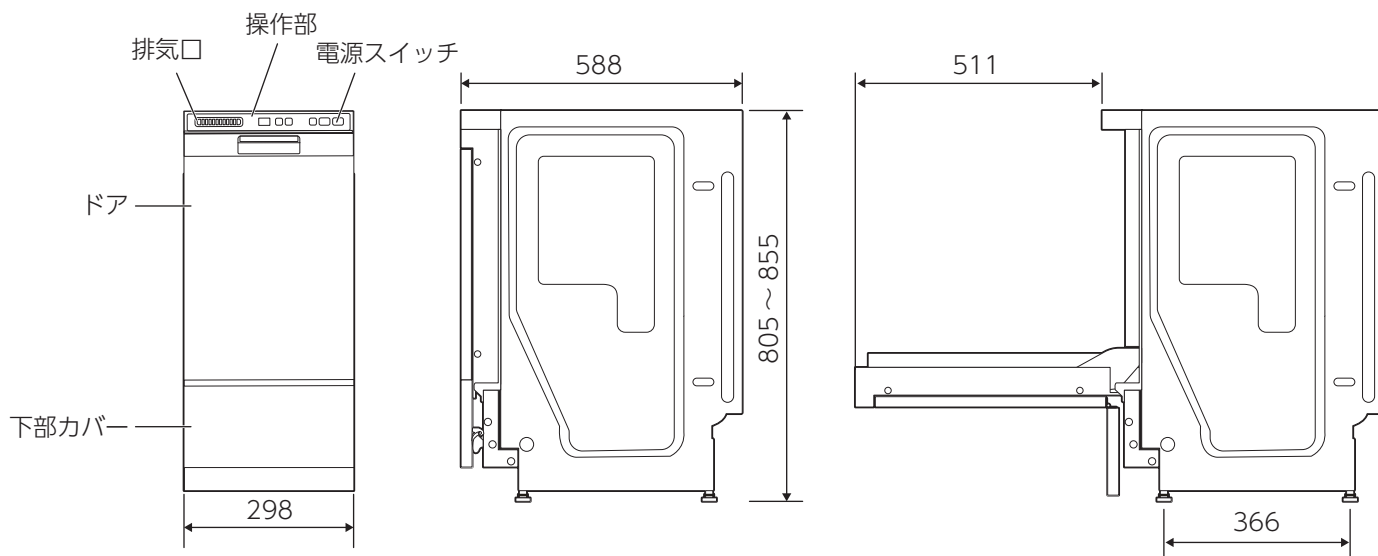
臭気止めパッキン



取扱説明書
かんたん操作ガイド
設置説明書（本紙）
設置用型紙

製品寸法

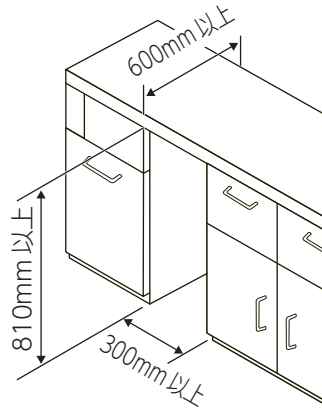
単位：mm



設置場所について

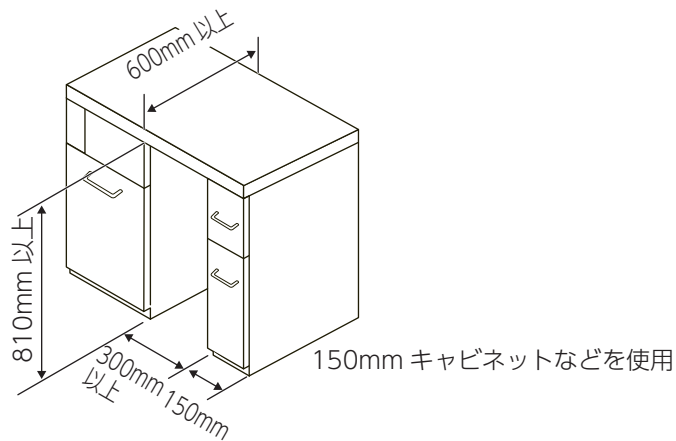
設置スペースの確認

中間にビルトインする場合



片側がフリーの場合

- 片側がフリーの場合、幅150mm キャビネットなどを使用して、カウンターを支える処置をしてください

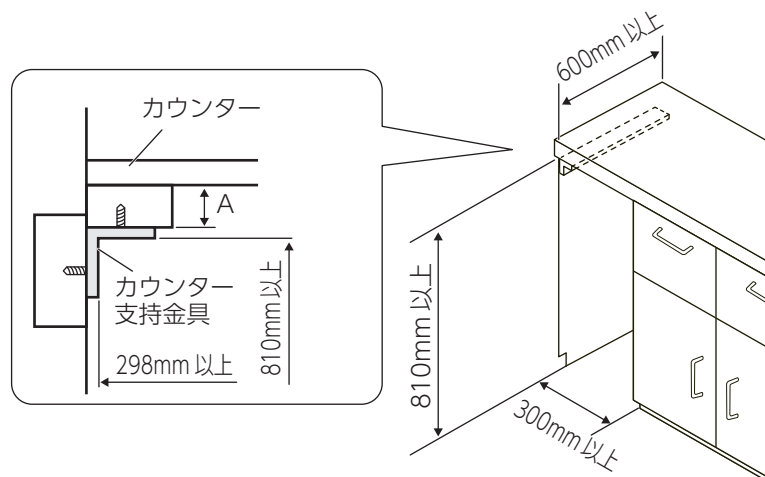


片側が壁面または、トールユニットの場合

- カウンター支持金具は市販のL金具を使用してください。

※ 締結ねじの長さは、下図のA寸法より5mm以上短くして、カウンターの金属部に接触させないでください。法令（電気設備の技術基準の解釈）により義務づけられています。

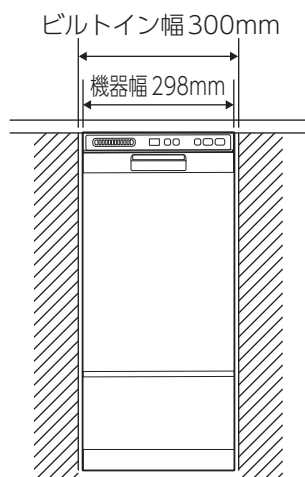
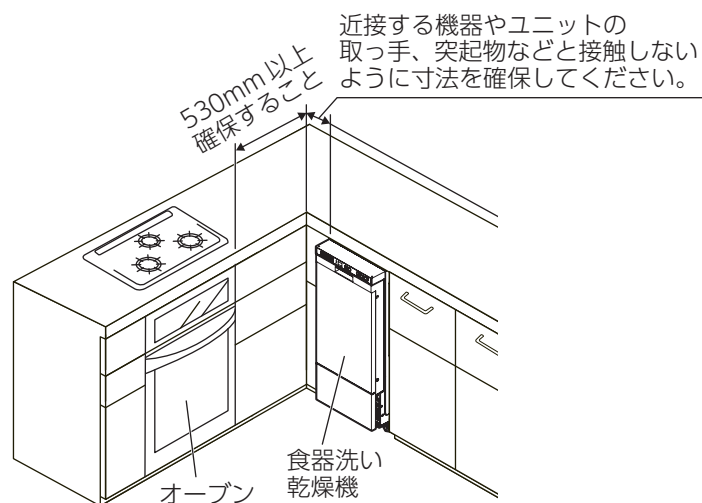
- 他のビルトイン型加熱機器などと並べて設置しますと、カウンター上に荷重をかけたとき、たわむことがありますので、補強処置を施してください。（市販のL金具を使用します。）



設置場所について つづき

i お願い

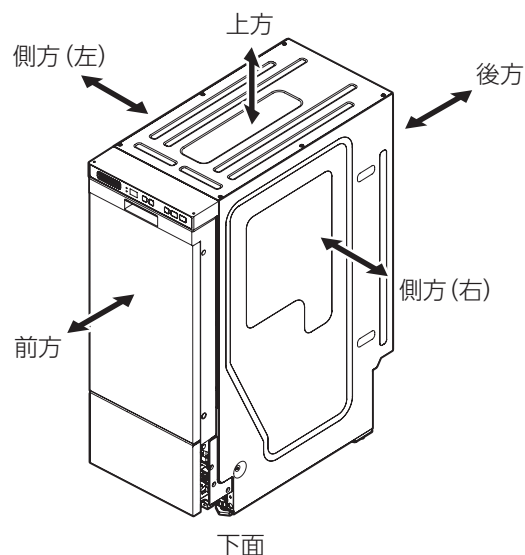
- L型配列のコーナー部に設置すると、本機のドアを開閉する際にオーブンの取っ手部に当たり、故障修理の際に本機が引き出せない場合がありますのでドア開閉のスペースを確保してください。



※ 本体の金属部品が、家屋の壁中のラスや金属板、流し台のステンレス天板と電氣的に接触しないようにしてください。法令（電気設備の技術基準の解釈）により義務づけられています。

- この食器洗い乾燥機は「消防法告示第一号（対象火気設備などおよび火気器具などの離隔距離に関する基準）」に適合しています。建築物の可燃物などからの離隔距離は以下の表に記載された値以上の距離を保ってください。

消防法 基準適合 組込形			
可燃物からの離隔距離 (cm)			
上方	側方	前方	後方
0	0	—	0



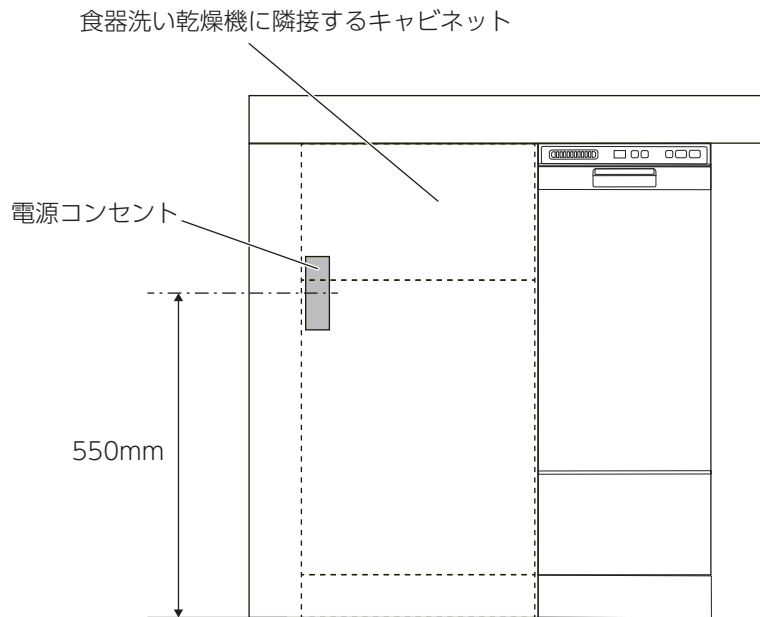
事前作業

製品を設置する前に電気工事と給排水工事を実施してください。

電源の確認

■ 工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください

- 電源回路は100V、15Aの専用回路が必要です。
- 本体を設置する場所の背壁に、給・排水工事部分を避けた位置に埋め込みボックスを設け、これに電源電線、アース線を配線してください。
(コンセントは125V、15Aのアースターミナル付埋め込みコンセントを設けてください。)
- 本体の電源（電圧、周波数）表示は銘板に示しています。



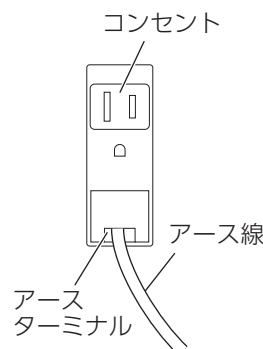
アースについて



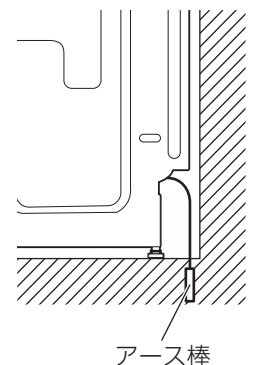
- アースを確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- アース線はガス管や水道管、電話や避雷針のアース線に接続しない
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

- 市販のアース棒を使用される場合、アース工事は必ずお買い上げの販売店か電気工事店にご依頼ください。
(電気工事士の有資格者がD種（第3種）接地工事をするよう法令で定められています。)
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。(法令などで禁止されています。)
- 設置場所の変更やご転居の際には、再度アースの取り付けをしてください。

アースターミナル付
コンセントの場合



アース棒を使用
の場合



給排水工事

給湯・給水工事、排水工事例

■ 本機は配管直結タイプですので設計および施工工事の段階で給・排水の位置決めは正確に行ってください

- 温泉水や地下水や井戸水で使用すると、水質によっては機器内配管に異物が付着するなど、耐久性を損なうことがありますので、機器に接続しないでください。上水道水をご使用ください。
- 給湯管は給湯用塩化ビニルライニング鋼管（相当品）を使用してください。
- 給湯（給水）、排水配管の端面は、バリのないよう処理してください。かつ管内に残っている異物（切り粉など）を完全に取り除いてください。配管詰まりによる故障や、水もれの原因となります。
- 排水本管に至るまでの接続部品（図示していない）も耐熱塩ビを使い、配管用接着剤は耐熱用を使用してください。
- 本機が使用できる水道圧力は0.03～1MPa（0.3～10.0kgf/cm²）の範囲ですが、配管の状態によっては圧力が上昇する場合がありますので、高水圧地域（0.6MPa（6kgf/cm²）以上）では減圧弁を取り付けて0.2MPa（2kgf/cm²）程度に減圧してください。水圧が高すぎると水もれの原因になります。



- 高水圧になる場合は減圧弁を必ず取り付ける
水もれの原因になります。
- 70℃以上のお湯が供給される給湯（水）栓への配管には接続しない
故障の原因になります。

- アングル型止水栓を必ず取り付けてください。
（止水栓は閉じた状態にしておいてください。）

給湯器の確認

- 給湯接続の場合は10号以上の先止め式ガス湯沸器、石油給湯器、中型以上の深夜電力利用温水器などで70℃以下の温度に調整可能な機器に接続してください。
- 施工前に給水接続か給湯接続か、お客様に確認してください。



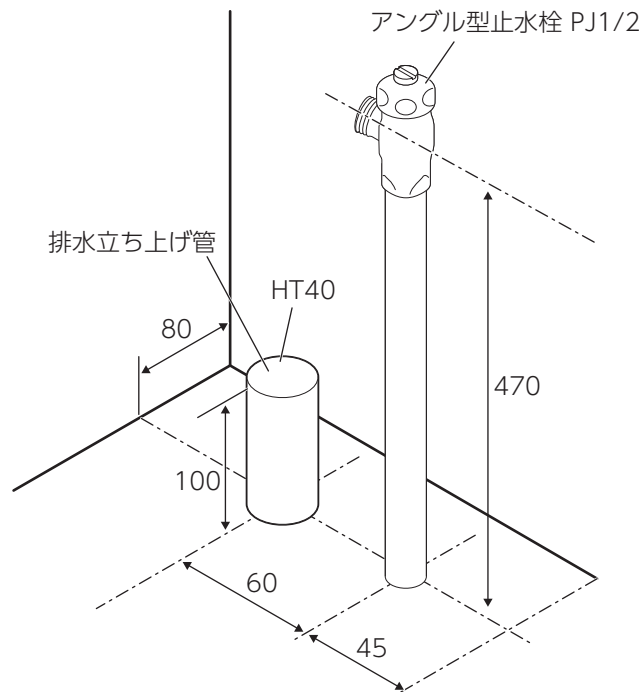
- 元止め式ガス湯沸器、小型深夜電力利用温水器からの配管は絶対しない
- 特に高水圧地域（0.6MPa（6kgf/cm²）以上）では給湯器に所定の減圧弁を必ず取り付けて0.2MPa（2kgf/cm²）程度に減圧する

配管例

・ 下記配管例以外の施工をする場合はお買い上げの販売店へご相談ください。

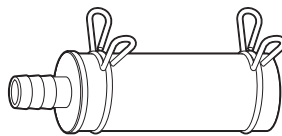
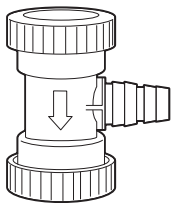
(単位：mm)

隣接するキャビネットでの配管例



シンク下の配管

・ 別売品（食洗機用排水分岐キットIDWP-BDK1）を使用することでシンク下での配管が可能になります。詳細はIDWP-BDK1の取扱説明書をご確認ください。



設置

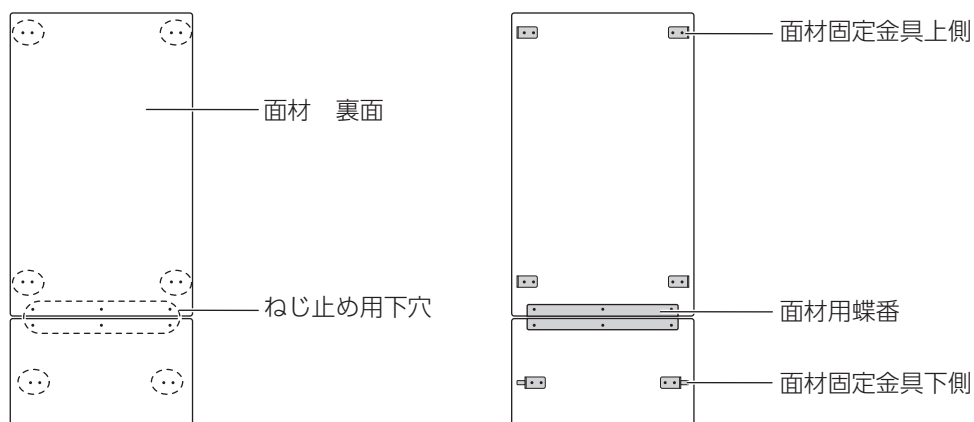
① 事前準備

- 作業の開始前に事前作業と給排水の工事が完了していることを確認してください。

② 面材の取り付け

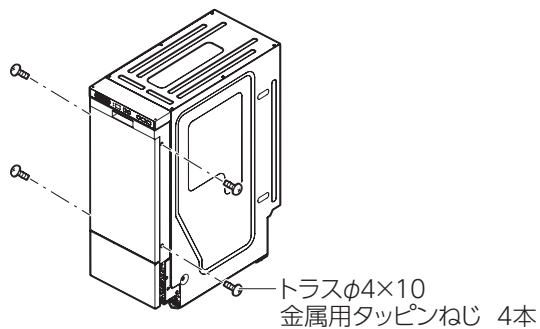
① 使用する面材に面材固定金具と面材用蝶番を取り付ける

- 面材の厚みによって取り付ける面材用蝶番が変わります。
 - 面材用蝶番は面材厚さ15mm用と18mm用がありますので使用する面材に合う方を選んで取り付けてください。
- ※ 面材の厚さが18mm以上のものを使用する場合は18mm用の面材用蝶番をご使用ください。



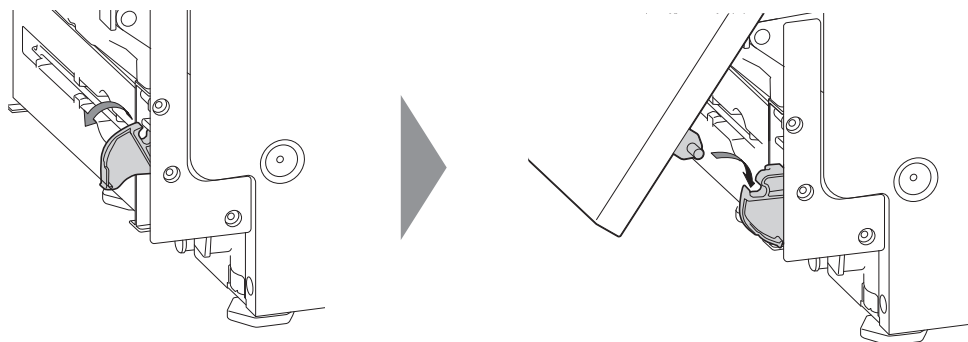
② 面材を上方に押し当てながら本体にねじで固定する

- ※ 適切な締め付けトルクは $0.98\text{N} \cdot \text{m}$ (10kgf · cm) ±1です。

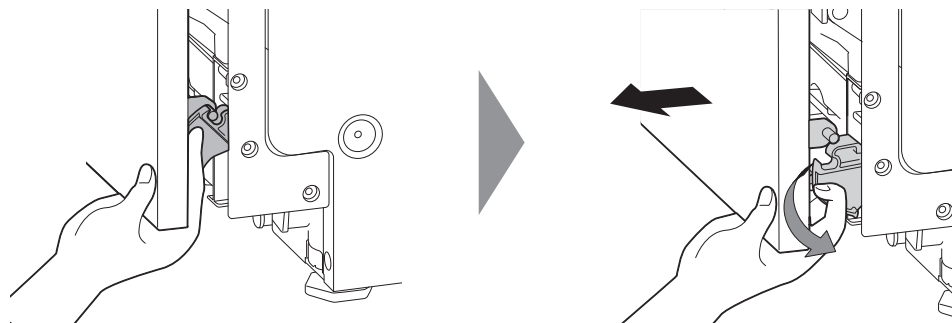


③ 下面材を本体下部のレバーを一度下げて固定する

- ねじ固定後であれば、軽い力で下部カバーを押すことで、本体下部のレバーに固定することができます。

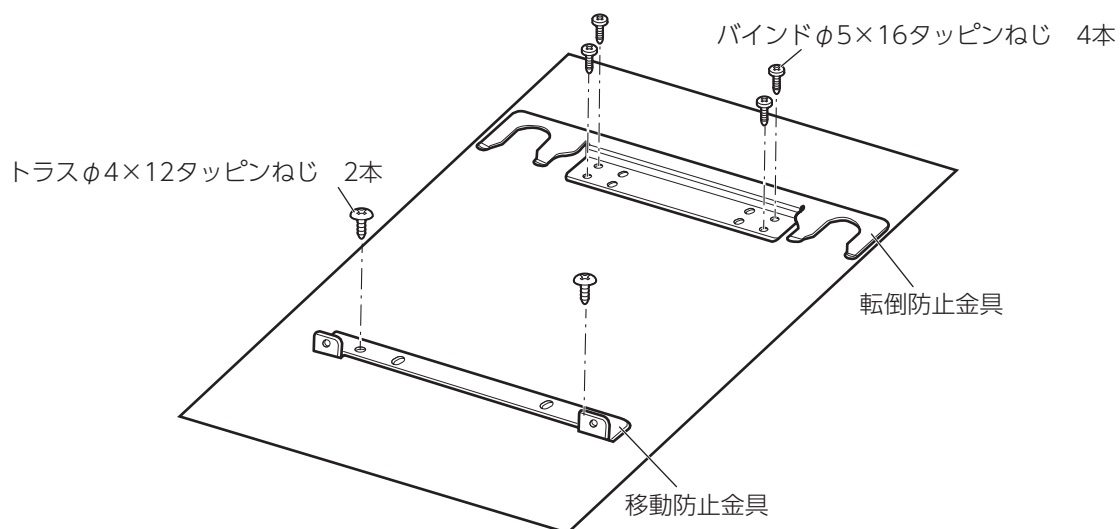


- レバーから外す際は、扉を閉めた状態で下から手を入れ、レバーを下向きに引っ張ると、下部カバーを外すことができます。



③型紙の設置、設置金具取り付け

- 製品に付属している設置用型紙を確認して、転倒防止金具と移動防止金具を設置場所に固定してください。
- ※ 詳細は下記、または設置用型紙をご確認ください。



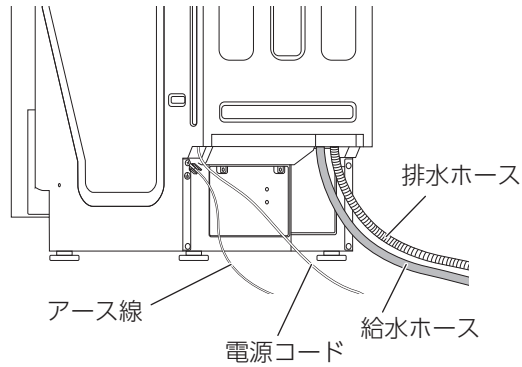
注意

- 位置決めは正確に行う
直角ゲージ（金尺・三角定規など）で正確に設置用型紙を当てて位置決めしないと、転倒防止の機能が有効になりません。
- 移動防止金具と転倒防止金具は、必ず所定の位置に取り付ける
本体が移動して水もれが起きるおそれがあります。

④ 本体のビルトイン

① ケーブルやホースを仮固定する

本体についている電源コード、アース線、給水ホース、排水ホースをテープなどで取り付け場所に仮固定をしてください。



② 本体をセットする

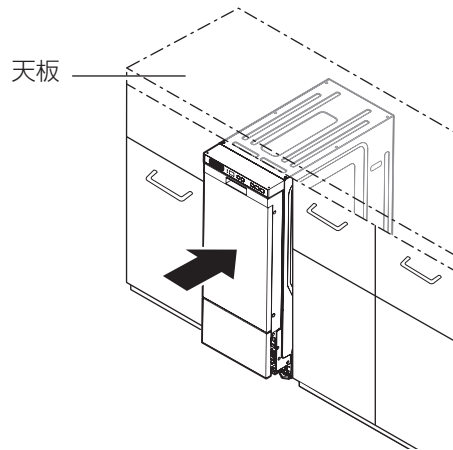
転倒防止金具に当たるまで本体をゆっくり押し込んでください。

・電源コード、アース線、給水ホース、排水ホースを本体や金具に挟まないように注意してください。

※ 電源コード、アース線、給水ホース、排水ホースを挟み込む場合は隣接するキャビネットから引っ張りながらビルトインしてください。

※ 本体がスムーズに挿入できないときは無理に押さず床面を養生するなど滑りやすくして対応をしてください。

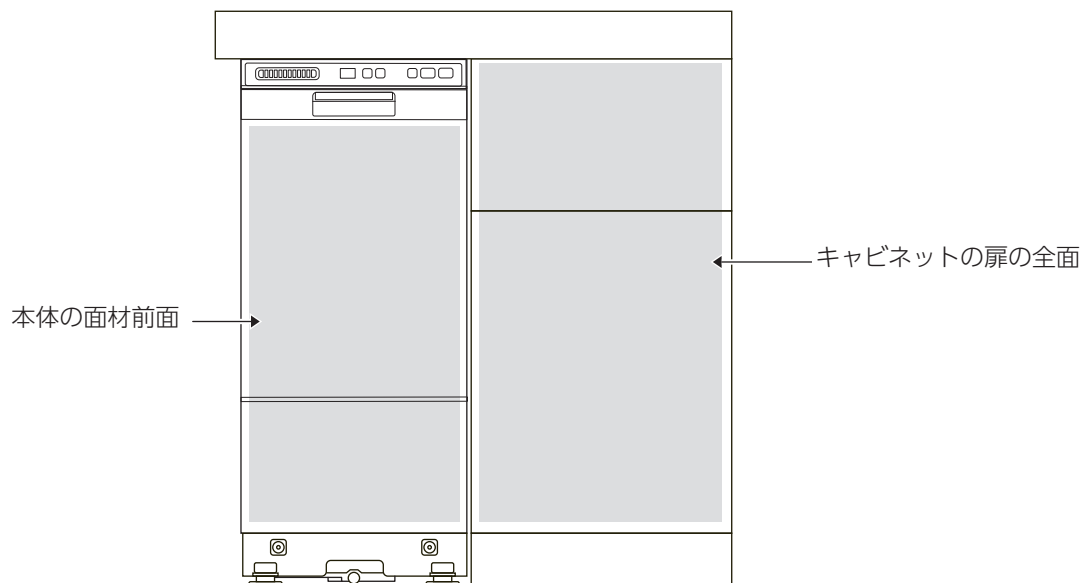
※ 新しくキッチンを設置する場合は天板を取り付ける前に食洗機をビルトインすると挟み込みにくくなります。



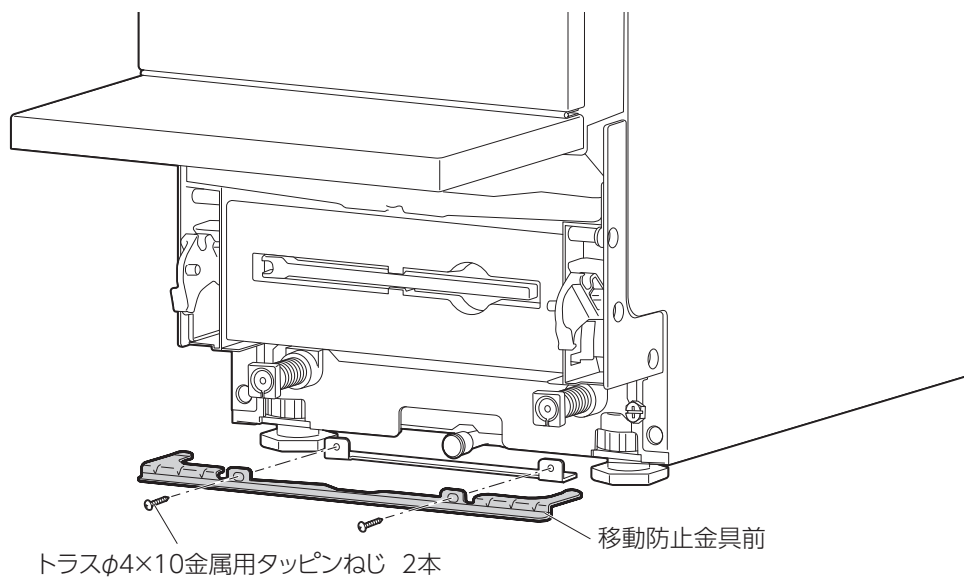
●電源コード、給排水ホースを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだり、加工したりしないでください

⑤ 移動防止金具前の取り付け

- ① 本体の面材前面が、キャビネットの扉の全面の位置と合っているか確認する



- ② 製品の下部に移動防止金具前をねじで取り付ける



※ 床面を傷付けないように注意してください。

⑥ 本体の高さ調整

本体の4本の脚はそれぞれ高さを調整することができます。(調整可能高さ805～855mm)

- ・ 本体が斜めにならないように面材とキッチン扉の下部が合うように高さの調整をしてください。



- 調節脚の高さを調整し、本体を水平にする

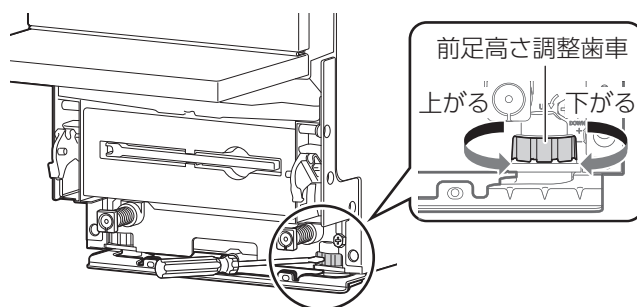
ドアが左右に片寄り、ドアの段差、開閉時の異音、水もれの原因になることがあります。

- 床の不陸などにより左右キャビネットをスペーサーなどで調整している場合は、その分本体を高くしてください

左右扉との上下位置が合わなくなります。

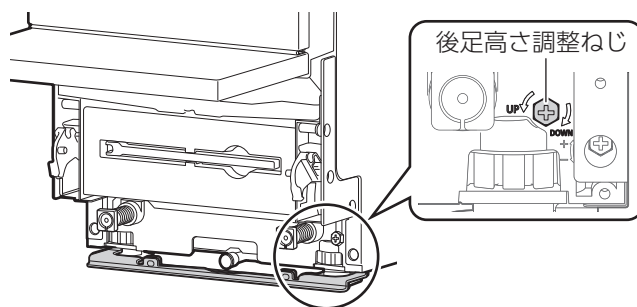
① 前足の高さを調整する

- ・ 本体下部の高さ調整歯車をマイナスドライバーなどで回して調整してください。
- ・ 歯車を右に回すと本体が上がり、左に回すと本体が下がります。



② 後足の高さを調整する

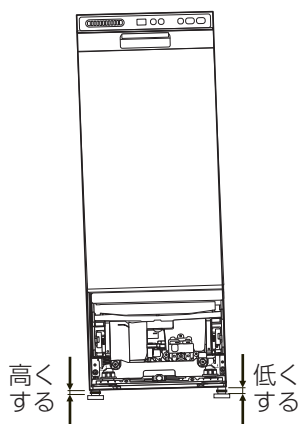
- ・ 本体下部の高さ調整ねじをプラスドライバーで回して調整してください。
- ・ ねじを反時計回りに回すと本体が上がり、時計回りに回すと本体が下がります。



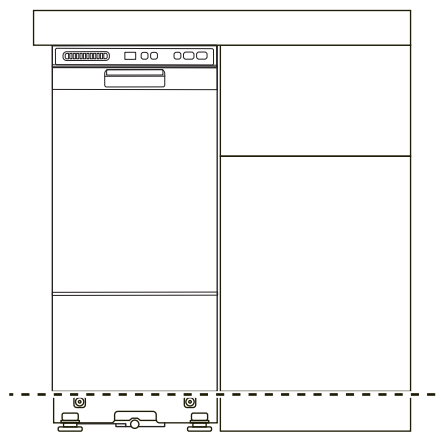
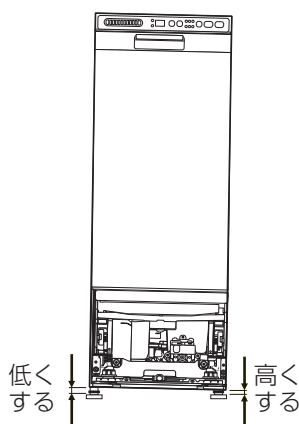
③ 傾きを確認する

- ・ 製品が左右に傾いていないか、本体の面材の下部がキャビネットの扉の下部とそろっているか確認してください。

左側へ傾いている場合



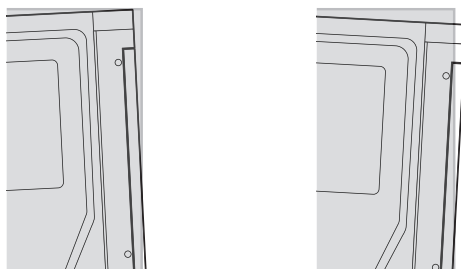
右側へ傾いている場合



- 製品が前後に傾いてないか、本体の面材前面が、キャビネットの扉の全面とそろっているか確認してください。

上に傾いている場合

下に傾いている場合

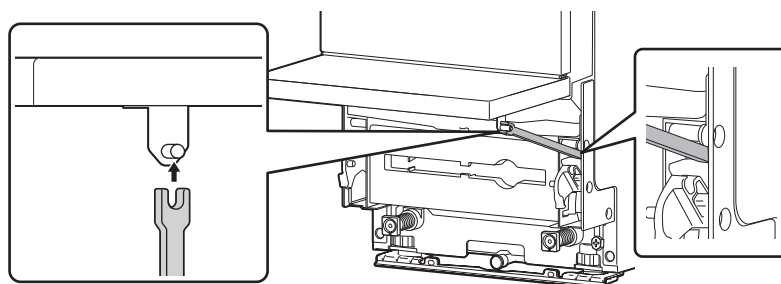
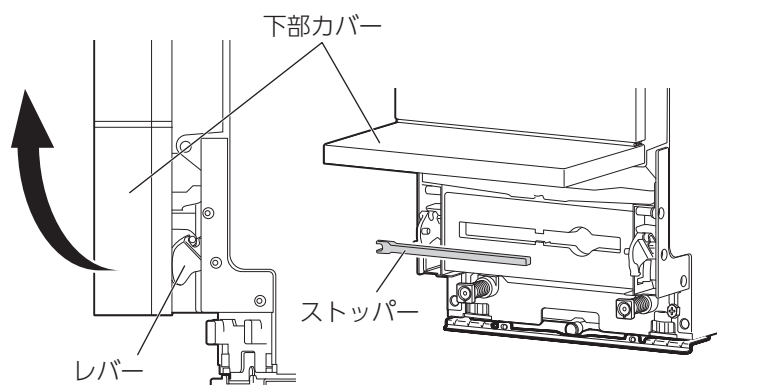
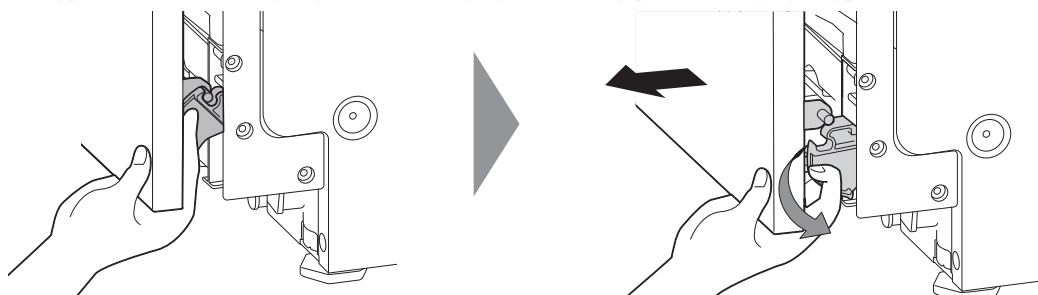


- 製品にがたつきがないか、本体の面材前面の対角線上の角を押して確認してください。



●の箇所を対角で押してください。

※ 調整の作業をする際にストッパーを使用することで下部カバーを開けたまま作業を行うことができます。

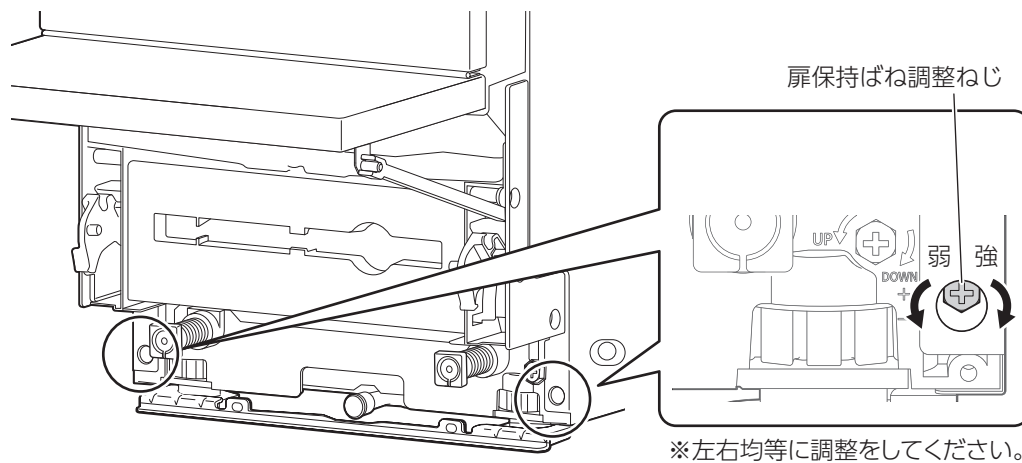


※左右どちらでも可

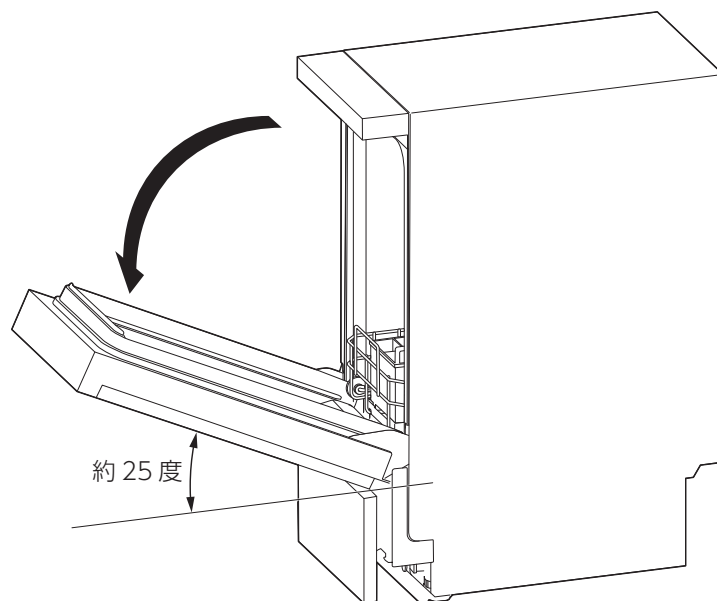
⑦扉保持ばねの調整

扉を開けた状態で本体下部の扉保持ばね調整ねじを回して扉の位置を調整してください。

- ねじを時計回りに回すとばねが強くなり、反時計回りに回すとばねが弱くなります。



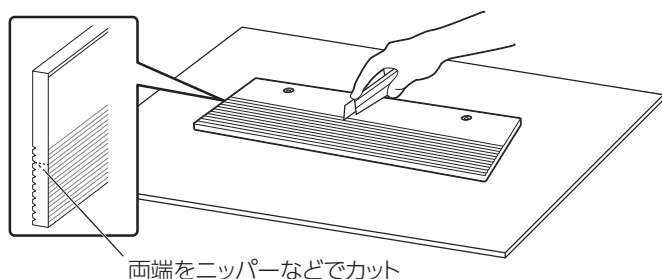
- 扉を開けた際に扉が約25度で止まるように調整をしてください。



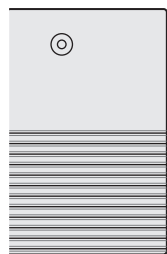
⑧ ケコミカバーの取り付け

① 床面の位置に合わせてケコミカバーをカッターなどでカットする

- ケコミカバーをカットする際は、先に両端をニッパーなどで下図のようにカットし、カッターで線にそってカットしてください。



両端をニッパーなどでカット



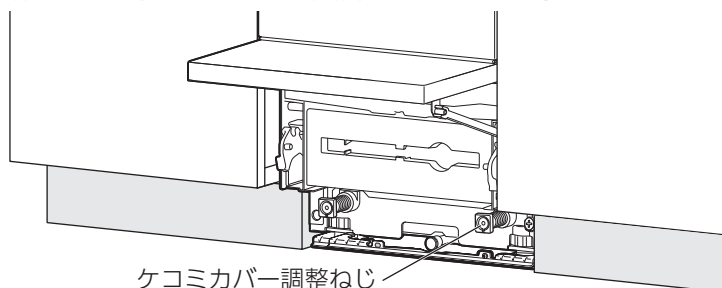
ケコミカバーカット目安
5mm 間隔で高さを調整できます。

- 機器本体高さ 805mm ーのとき
- 機器本体高さ 815mm ーのとき
- 機器本体高さ 825mm ーのとき
- 機器本体高さ 835mm ーのとき
- 機器本体高さ 845mm ーのとき

機器本体高さ 855mm のときカットなし

② 前後の位置をケコミカバー調整ねじを回して合わせる

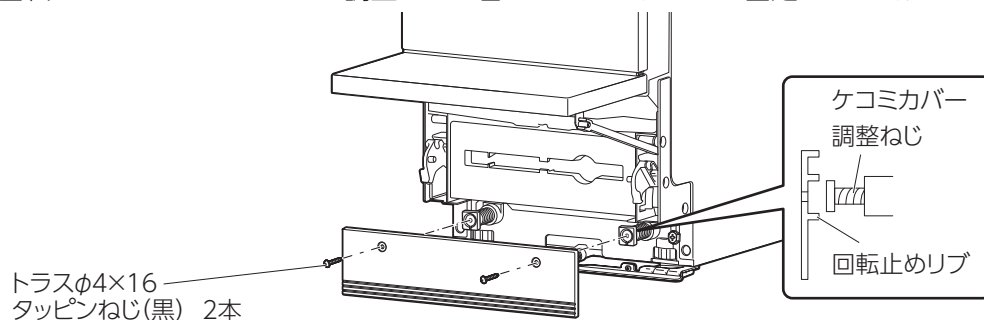
- ケコミカバー調整ねじの先端がケコミ位置から3mm奥側になるように調整してください。



ケコミカバー調整ねじ

③ ケコミカバーをねじ（黒）で本体に固定する

- ※ ケコミカバーの回転止めリブとケコミカバー調整ねじを合わせてから、ねじで固定をしてください。



トラスφ4×16
タッピンねじ(黒) 2本

ケコミカバー
調整ねじ

回転止めリブ

⑨ 給水管への取り付け

施工されている給水管に給水ホースを取り付ける。

- ① キャップを取り外した後、フィルター付パッキンが入っていることを確認してください。

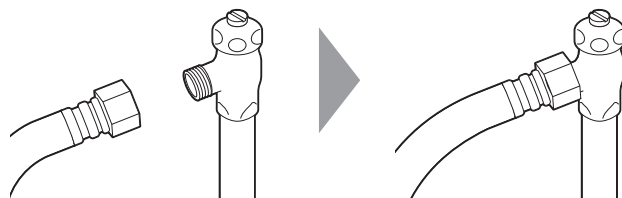


キャップ

フィルター付パッキン

- ② ナットは手で軽く締め込んだ後、市販のスパンなどで約半回転ほど締め付けてください。

- ※ 適切な締め付けトルクは5 ~ 10N・m (50 ~ 100kgf・cm) です。



⑩排水管への取り付け

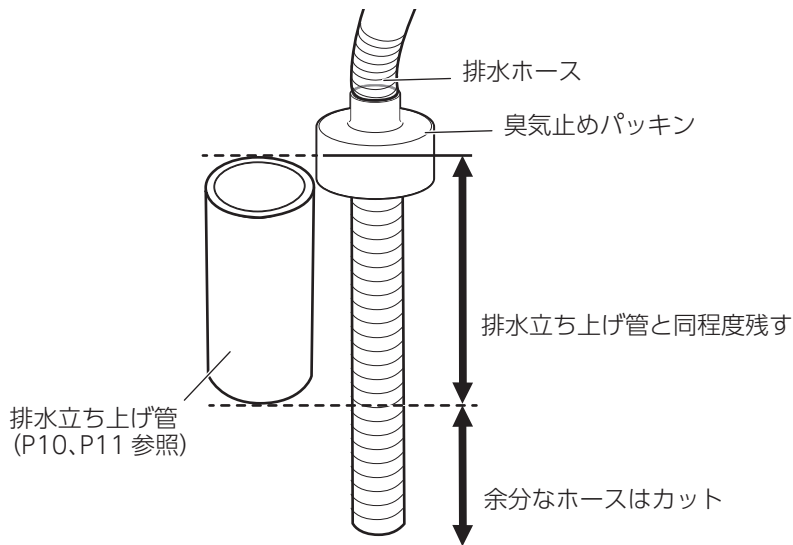
排水管に本体に付属している臭気止めパッキンを取り付けてください。

① 臭気止めパッキンをホースに取り付ける

- 排水管の高さに合わせて排水ホースをカットし臭気止めパッキンに挿入してください。

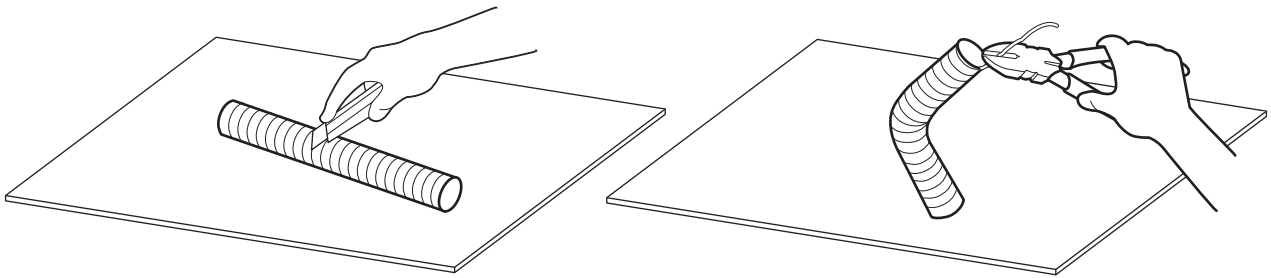


- 排水ホースを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだりしない水もれの原因になります。

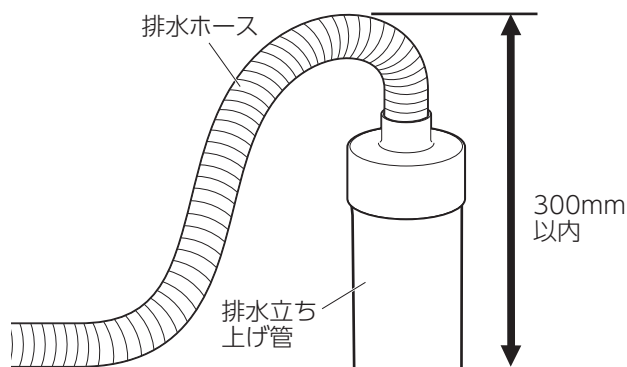


※ カッターで排水ホースに対して垂直に刃を入れて軟質部分を切ってください。

その後、一度引っ張って内部の芯材をニッパーなどでカットしてください。

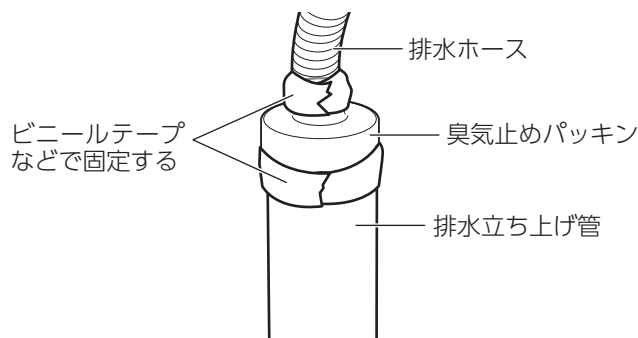


② 排水ホースの高さが300mm以内になるように調整してください。



③ ビニールテープで固定する。

- ・ 排水管、臭気止めパッキン、排水ホースをビニールテープで固定をしてください。

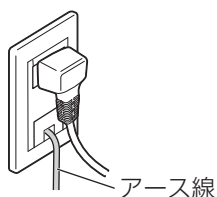


⑪電源プラグ、アース線の接続

電圧が100Vであることを確認して本体の電源プラグを埋め込みのコンセントに差し込んでください
アース線をアースターミナルに取り付けてください。



- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
- 電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
- 電源プラグはコードが下方向に出るようコンセントに差し込む
コードが上方向に出ますと、機器をビルトインしたとき、コードが傷付くことがあります。



⑫試運転

- ① 試運転を行う前に、庫内のテープやスポンジ緩衝材を取り除き、下かごを取り出す
- ② 止水栓を開く
- ③ 標準コースで運転を開始し約10分試運転を行う
 - ※ 洗剤は使用しないでください
 - ※ 水もれや、異常音がしないか、エラーが発生しないか確認する
 - ※ 正常にバシャバシャ音がするか確認する
(バシャバシャ音＝一定数の水が入り、水を噴出しながら庫内のノズルが回転する音)
 - ※ 約10分後一時停止し、庫内にたまった水がにごっていないか確認する
- ④ 電源入/切ボタンを2度押しして電源を入れ直す
- ⑤ 乾燥コースを選び約5分試運転を行う
 - ※ 水もれや、異常音がしないか、排気口から風がでるか、エラーが発生しないか確認する
- ⑥ 上記、各コースで問題がなければ、電源入/切ボタンを2度押しして電源を入れなおし、コースボタンで標準コースを選択した上で、再度電源入/切ボタンを押して電源を切る
 - ※ お客様にお渡しする際、初期状態(標準コース)から始まるよう、必ず実施をしてください
- ⑦ 裏表紙、チェックシートにそって問題がないか確認する
 - ※ 試運転後は、庫内に残った水滴を拭き取って、下かごを戻してください
 - ※ 試運転後は、止水栓を開いたままにしておいてください
 - ※ 長期間、居住されない場合は、万が一の水もれ防止のため、必ず家屋の元栓を閉めてください

異常報知について

・ 試運転で以下のように表示部が点滅してブザーが鳴るときは下記内容を確認してください。

表示 (前面操作部)	原因	処置
31	排水不良 残さいフィルターや排水口カバーが目詰まりによって、洗浄槽内の水が排水できないため。	①電源を「切」にして、残さいフィルターや排水口カバーにごみがないか確認してください。ある場合は取り除いてください。 ②電源を入れ、乾燥コースで運転をしてください。 ③直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。
41	給水不良 断水や水道栓の開け忘れなどで給水ができないため。 給湯 (給水) 管内の異物が詰まり、給水ができないため。	・ 電源を「切」にする。 ・ 断水の場合は、断水の回復を待って運転する。 ・ 水道栓 (元栓およびキャビネット内の止水栓) は必ず開栓する。 ・ 直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。
42	機内の水もれ不良 本体内部から水もれしている。	・ 水もれのおそれがあります。 ・ 至急お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。 ・ 水道栓 (元栓またはキャビネット内の止水栓) を閉めてください。 ・ 配電盤のブレーカーはOFFにしないでください。
43		
--	ドア閉め不完全もしくは一時停止中 運転中にスタート/一時停止ボタンを押した。 ※ ドアが完全に閉まっていない状態でスタート/一時停止ボタンを押すと、ブザー音でお知らせします。	・ ドアを完全に閉めた状態でスタート/一時停止ボタンを押してください。 ・ 直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは、アイリスコールにご連絡ください。
その他の表示 (21, 52 など)	製品が故障しています 製品本体が故障しています。	・ お買い上げの販売店もしくはアイリスコール (0120-311-564) にご連絡いただきエラー番号をお伝えください。

所有者・お客様への説明

● 関連事業者 (設置事業者) 様へ

- ・ 取扱説明書によって、使用方法を説明してください。特に「安全上のご注意」「使用方法」をよく説明してください。
- ・ 保証書に必要事項を記入のうえ、お客様にお渡しして、取扱説明書にしたがって、「保証・サービス」について説明してください。

● お客様への取り扱い説明

- ① 取扱説明書にそって製品の取り扱いを説明してください。
- ② 洗浄槽内に残さいフィルター、下かご、小物入れが入っていることを確認してください。
- ③ 保証書に必要事項を記入のうえ、保管のお願いをしてください。

仕様

電源	AC100 V (50/60Hz共用)
消費電力	洗浄モーター 50W/70W 洗浄ヒーター 800W 定格消費電力 850W/870W
質量	約25 kg (本体、かご、小物入れ)
外形寸法	幅298×奥行588×高さ805～855mm
電源コードの長さ	約1.9m
洗浄方式	回転ノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ
乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥
標準収納容量	上かご24点、下かご20点の標準食器が最大44点入ります。 上かご：ガラスコップ・湯飲み…7点 小皿…9点 茶わん・汁わん…8点 (合計24点) 下かご：大皿…直径24cm以下…6点 中皿…6点 小皿…4点 茶わん・汁わん…4点 (合計20点) はし…6組 スプーン…6本 フォーク…6本
専用洗剤の標準使用量	約8g
付属品	食洗機専用洗剤 (試供用)

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 実際に使用するときの消費電力量は、洗浄コースなどによって変わります。

※ 電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約1Wの電力を消費しております。

チェックシート

・ 設置完了後、各項目を確認して、□の中に✓印を入れ、この設置説明書をお客様に渡してください。

- ドアの開閉時に他の機器やユニット・取っ手などとの干渉がないことを確認しました。(P8)
- 移動防止金具が固定されていることを確認しました。(P15)
- 本体が水平になっていることを確認しました。(P16)
- 本体の対角線上の角を押したときに、がたつきがないことを確認しました。(P17)
- 排水ホースが、本体の下に挟まったり、よじれたり、つぶれたりしていないことを確認しました。(P20)
- 排水ホースの高さが300mm以内であることを確認しました。(P20)
- 排水ホースは臭気止めパッキンを取り付けて排水管に接続していること、ビニールテープで固定されていることを確認しました。(P21)
- AC100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用しています。(P21)
- コンセントのゆるみや、電源コード・電源プラグの傷みはないこと、電源プラグのコードが下方向に出るように差し込まれていることを確認しました。(P21)
- アース線の接続は確実に行いました。(感電防止のため、アースは必ず接続してください。)(P21)
- 排水口カバーに緩衝材などのごみがたまっていないことを確認しました。(P21)
- 給水ホースの、給水栓・本体との接続部に水もれがないことを確認しました。(P21)
- 試運転して、にごった水が出ないことを確認しました。(P21)
- 試運転して、水もれ、異常音、電源コード・排水ホース・給水ホースの本体への接触はなく、正常に動作することを確認しました。(P21)

確認日： 年 月 日

確認者：

工事（施工）会社名：

問い合わせ先 電話番号：

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入
アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

アイリスコール 0120-311-564
9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

修理専用コール 0800-170-7070
9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。